

福岡市 令和3年度外国人介護人材受入プラットフォームセミナー  
「今こそ始める、外国人介護人材受け入れ」

#### セミナー要旨

- 1 日時 令和3年11月18日(木) 14時から17時
- 2 会場 オンライン (Zoom ウェビナー)  
※テーマ別集合相談会は Zoom ミーティング
- 3 参加者数 87名
- 4 プログラム概要
  - (1) 福岡市挨拶 (保健福祉局高齢社会政策課 課長 山下 雅孝)
  - (2) 福岡市における外国人材確保に関する現状等 (同、福祉人材係長 福留 裕一)
  - (3) 基調講演 「外国人介護人材の展望について」  
福岡アジア高齢社会デザイン協議会 会長 小川 全夫 氏
  - (4) ショートスピーチ 「KAIGO、そして FUKUOKA へ」  
株式会社シティケアサービス グループホームラペ名島 レン・マリー 氏  
株式会社ハーティーマインドあまぎ BK GITA 氏  
社会福祉法人小石原福祉会特別養護老人ホーム能古清和園 チュチュ スエ 氏
  - (5) パネルディスカッション 「コロナ禍において準備すること」  
株式会社ジェイサット 代表取締役 西垣 充 氏  
カンボジア日本技術大学 副学長 酒井 亮 氏  
社会福祉法人 今山会 統括施設長 朝野 愛子 氏  
西日本建和協同組合 事務局長 吉野 淳一 氏  
モデレーター 小川 全夫 氏
  - (6) テーマ別集合相談会
    - 外国人受入の仕組みについて (送り出し機関、受け入れ機関など)  
吉野 淳一 氏、西垣 充 氏、酒井 亮 氏
    - 施設経営について (受入課題、今後の展望など)  
朝野 愛子 氏
    - 人材育成について (施設における教育や生活支援など)  
特別養護老人ホーム寿生苑 施設係長 塩田 弓子 氏
- 5 各プログラム要旨：
  - (1) 福岡市挨拶 (保健福祉局高齢社会政策課 課長 山下 雅孝)  
介護人材の確保は全国的な喫緊の課題であり、福岡市としても国や福岡県と役割分担や連携をしながら、総合的な人材確保対策を推進しています。

その中で、新たな人材の参入を促進する取組みを行っているところですが、今後、生産年齢人口の減少が見込まれる中、日本人だけではなく外国人の方の力もお借りすることが重要です。

このため、外国人介護人材の受入を促進することを目的に令和元年度から様々な取組みを行っており本セミナーもその1つです。

令和2年度と3年度の前半は、残念ながら、コロナ禍により日本と海外との人流が停滞してしまい、日本への入国が決まっても入国できない状況が続いていましたが、最近の報道にありましたように、明るい兆しも見えてきています。

ぜひ、本セミナーを外国人介護人材の受入に向けた情報・意見交換や相互理解の場として、また、それぞれの事業所様の今後に向けた連携・交流の場として、積極的にご活用いただき、外国人介護人材の受入に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

## (2) 福岡市における外国人人材確保に関する現状等

(保健福祉局高齢社会政策課福祉人材係長 福留 裕一)

福岡市では、介護人材の確保に向け、外国人介護人材の受入に関心がある介護事業所をはじめ支援機関等による、相互理解、情報・意見交換、交流・連携が生まれ、さらなる展開が生まれる場として、令和元年度に外国人人材受入プラットフォームを掲げました。本セミナーはその一環として実施しているものでありまして、外国人介護人材の受入が一層進むよう支援するものでございます。

福岡市の現状として、令和3年7月に福岡市介護事業所や労働者に実施したアンケート調査の暫定集計状況をご紹介します。

- 約2割の事業者が、外国人介護人材を雇用しており、約4割の事業者が関心を持っています。
- 外国人介護人材を雇用している事業所の約7割が1～2名雇用しています。
- 外国人雇用で必要だと思うこととして、利用者等や職員との意思疎通力の向上、職場に馴染みやすくするような取組み、指導職員の育成などについて、高いニーズがあります。

行政における外国人介護人材支援策について、介護人材の確保は、国・県・市の役割分担の下、行っているもので、福岡市においては、外国人のコミュニケーション力向上へのニーズを踏まえ、「介護の日本語学習講座」を実施しています。また、外国人が地域で生活しやすい環境づくりとして、外国人介護職員と身近な地域との交流事業も行っています。地域交流に関心のある外国人職員のおられる介護事業所の方はぜひご連絡ください。

また、福岡県においては、介護施設等が行う奨学金等の一部を助成する「外国人留学生奨学金等支援事業」や、例えば、コミュニケーションを促進する取組みや介護福祉士の資格取得に必要な取組みなど、受け入れのための環境整備等の取組みを行った事業所に対する助成制度である「外国人介護人材受入れ施設等環境整備事業」などを行っています。

最後に、福岡市で暮らす外国人全般に関する主な支援策についてご紹介します。暮らしのサポート」では、20の外国語に対応した外国人総合相談センターや、24時間365日対応の医療通訳コールセンターを設置しています。また、災害時の支援や多言語でコロナ情報などを発信するホームページもご紹介します。

### (3) 基調講演 「外国人介護人材の展望について」

福岡アジア高齢社会デザイン協議会 会長 小川 全夫 氏

#### 介護人材動向について

なぜ外国人人材を受け入れなければならないのか？という問題があります。働く人たちの中で介護に従事する人の人材を確保するのが難しい、いわゆる介護人材不足の中で、日本政府もようやく認識して今後も構造的に介護人材不足が続くということを公表するようになりました。さらに人材不足は決して介護の分野だけではありません。他の産業分野でも慢性的に人材不足が起こっているということを認識していただかなければなりません。そういうことを示す一つの統計的なグラフ、従属人口指数をみればそのことがよくわかります。

従属人口指数とは15歳から64歳までの人口（生産年齢人口）100人で、14歳以下の子ども及び65歳以上の高齢者を何人支えなければならないか？という指数です。これが右肩下がりになるほど生産年齢人口の人たちにとってみれば負担が少なく、最近ではこういう時代を人口ボーナス社会（人口構成が経済発展には都合のよい時代という意味合い）と呼んでいます。これに対し右肩上がり人口オーナス社会（経済発展にとっては重荷になる社会・重荷を英語でオーナスということから）と呼んでいます。日本は1995年で人口ボーナス時代が終わり、現在日本の社会は一貫して右肩上がりの人口オーナス社会に突入して今後とも続いていくであろうと予測されています。

この状態は日本だけの問題だけでなく多くの国々で時間の相違はありますが、人口ボーナスから人口オーナスへと曲線が変わっていく傾向にあり（フィリピンは例外）、韓国、中国も反転の時期に既にさしかかっています。

今は大丈夫でも2015年～2020年頃から反転して2030年頃には多くの国で人口オーナスを大きな課題にしなければならない時代にはいっていきます。つまり労働力不足が介護の分野だけではなく様々な分野で言われるようになってくるということを意味しています。この状態を極端に示しているのが日本社会で、今後海外に労働力を送り出している国でも徐々に日本と同じような状況になっていくということを意味しています。

人口変化の最先端の日本は介護の分野で色々言われていることを他の国々に対しても適切にメッセージとして送っていく必要があります。

#### 介護の担い手類型別各国状況について

では介護を誰が担っていかなければならないのでしょうか？いくつかのことが考えられ

ます。日本でも介護保険制度が実現する前は、多くの介護が必要になった高齢者は家族の手で世話をしてもらった社会だったわけです。未だに介護は家族の手で行われている国が多い中で、共働きだったり家族が遠くに行ったりと家族だけでは老いた親の世話が難しく、多くの国ではメイドさん、お手伝いさん、家政婦さんを雇って乗り切ろうという社会もあります。例えば中国、インドネシアなどは家族が雇った家庭内労働力で支えています。ほかにメキシコ、地中海の諸国もそういう状態の国でケアギバー、いわゆる労働者としての位置づけで雇っています。台湾などでもそうで、看護工と呼ばれる外国籍の人を家庭内に雇っています。雇用税を政府に収めて雇う権利を得て家庭内で働いてもらっています。これに対し日本はアメリカ、ヨーロッパと同じく雇用労働（専門的知識を持った賃金労働者）という事業所に雇用されて「介護」という仕事を担う人が多い社会になっています。さらに日本は単なる賃金労働者ではなく介護福祉士という国家資格を与えて専門性を主張できるような人に委ねています。

しかし、このことは日本が国際的に介護の労働者を確保していく上で、逆に大きな宿題になってきます。世界的な介護の担い手の状況は各国で違うのだということを前提にして、これからの国際的な介護問題を考えなければならないし、福岡が外国人介護人材を受け入れるに当たっても知っておくべき背景だと思えます。

#### ケア経済の未来について

徐々に世界経済はかわってきており人口の高齢化は世界共通の課題となっています。

高齢化が進んできている中、高齢者のニーズに応えるような経済をつくっていかねばならずILO（国際労働機関）はこれをケア経済の時代と呼んでいます。

2030年には2億7千万人の保健福祉の労働力が必要になってきます。それは18兆4千億ドル規模の経済になり、21世紀の後半はまさにケア経済の時代になると言っています。これには教育労働も含まれているため、そこは注意深く考えなければなりません、保健福祉分野の活躍の領域が非常に増えてくるという事になります。世界は今、家族で介護するのではなく、きちんとした労働条件が整った職場環境で働く労働力をどのようにして確立させるのかというのが大きな課題です。ディーセントワークが強く言われる時代に、今後日本はそのモデルになるようにしなければなりません。ご存じのように日本は2025年段階では32万人、2040年代には69万人の介護人材が不足すると厚生労働省が予測しており、これに対していろんな施策が講じられています。

今回の福岡市の外国人介護人材プラットフォーム構想もこれに関連しておりますし、福岡県もこれに合わせていろんな事業を組んでいるということでもあります。

この大きな数は現実的に日本人だけで担うことが非常に難しい状況であり、政府は、「アジア健康構想」という方針を国際的に打ち出し、人材の確保については国際的な共同関係を確立しながら体制を整えていこうとなったわけです。

## 介護労働のパラグラムについて

世界の介護状況は次の4つの領域に分けられます。

- 政府が関与しない非公式で、家族がなんでもお世話する家族機能統合型（フィリピンなど）。
- 政府が関与しない非公式で、メイド・世話人などによる家庭内ケア（タイなど）。
- 政府が公式に関与し、施設などでお世話する職業的な介護。
- 政府が公式に関与し、役割が明確に分かれる高度介護人材（日本）

しかし、今後は機能が分化した介護については、もう一度機能統合を図って地域包括ケアへ移行し公式のサービスの体系を再構築していく時代に入っていきます。他国でもメイドに依存せず公式的な機能統合した地域包括ケアに移行という、シンガポールなどのような動きの国があります。

それぞれについては、様々な問題があり、祖父母と孫だけが残っていて若夫婦は海外に出稼ぎに行っていて仕送りの経済で成り立っているスキップジェネレーションファミリーがあります。また、世話人に依存すると様々な家事労働上の問題に直面しています。技術水準、資格、職業訓練の問題、さらに地域包括ケアのような新しいことをやろうとすると、より高度な知識と技術、意識が重要になってきます。

## 介護人材のキャリアパスについて

介護労働者をどうやって引きあげていくか、専門的なキャリアパスを整備していくということは世界的な課題ですが、国際的に移動する労働者が各国で違う資格枠組みで育てられているわけですから、それをどのように調整するかというのが重要です。

そこで、ヨーロッパにおける職業資格枠組みを整備して、国際的に移動する労働者の枠組みを調和しようという動きが起きました。現在ではアセアン諸国にまで及んでおりアセアン資格参照枠組みまで出来上がりました。これは1から8までのレベルに職業の世界を分けましてそれぞれの職業を責任と自由裁量権にもとづいてランク分けしていくという考え方です。アセアンとフィリピンで協定を組んで、それぞれの職業を位置づける作業をしています。例えば、フィリピンなどケアギバーの資格を持った人などは下から2番目、ナースは下から6番目。ナースをケアギバーとしてだけ扱おうとナースの人たちは降格されたような感じになり抵抗されるということになります。

日本は他国について不勉強だったわけで、ようやく介護プロフェッショナルキャリア段位制度を整備したのですが、スキルの面だけに即して考えおり、介護福祉士を位置付けるとレベル4くらいか・・・という想定のもとにスキルの面では色々チェックしながらランク分けしていこうとしています。

介護プロフェッショナルキャリア段位制度は7段階しかなく、国際的なランクとどうやって調整していくのかというのがまだ不明確であります。インドではもっと細かく10段階に分けてあり、介護に近い仕事も様々位置づけています。

技能実習生、特定技能、介護福祉士など、日本がどうやって受け入れてどうやって各国にお返しするのをもっと整備することが、国際的に日本が背負っている一つの使命であると思います。

#### 新型コロナ以降の外国人介護人材雇用

新型コロナ以降の外国人介護人材雇用を考えた場合、現在、いろんな在留資格で、外国人を受け入れられるようになりました。

アジア健康構想が出る前は日本人と結婚した人、日系ブラジル人が対象でした。その後、留学生、EPA（看護師、介護福祉士）、技能実習生、それと同時に、留学生として来日した韓国人のように、自国で介護の資格は取ったが日本では認められず施設で働くことができなかった留学生に対するビザの発給がようやく認められて、専門職ビザで働くことができるようになりました。

また、技能実習生というのを始めて、受け入れて訓練していく、そしてその技術をもって母国に帰ってもらう枠組みを作りました。

しかし、技能実習生に対しては、実習生という位置づけに関する国際的な非難が強く、特定技能という在留資格が追加されました。これからは特定技能を中心に展開していく動きが見えています。また、コロナ禍において、技能実習生が一時的に特定技能に変わるということがおこりました。今後は、新たな介護教育の訓練が展開していくことになっていくと思います。

以上です。

#### (4) ショートスピーチ 「KAIGO、そして FUKUOKA へ」

株式会社シティケアサービス グループホームラペ名島 レン・マリー 氏

株式会社ハーティーマインドあまぎ BK GITA 氏

社会福祉法人小石原福祉会特別養護老人ホーム能古清和園 チュチュ スエ 氏

ショートスピーチでは、これまで外国人の方とあまり接したことの少ない介護事業所の方に対して、実際に働かされている外国人介護職員の方にお話しただいて、日本語能力や介護に関する考え方などを参考としてお伝えすることを目的に実施しました。

登壇された外国人の方は、在留資格が「技能実習」や「介護」、日本語レベルがN2～N3、出身国がカンボジア、ネパール、ミャンマーの方でした。

始めに、自己紹介いただき、「介護の仕事を選ばれた理由」、「福岡に来られた理由」、「福岡に来られるまでにどのような経過があったか」、「将来どんな夢を持っているか」などについてご質問し、お答えいただきました。

登壇者の皆さまからは、「母国で普段から高齢者と接していて介護をしたいと思った」、「友人がすでに福岡で働いていたので福岡を選んだ」、「将来は母国で介護施設を運営した

い]、「日本語は利用者さんと話しをしながら、あるいは、先輩職員から教えてもらうことで上達していった」などと言った声を聞くことができました。

皆さま、少し緊張されながらも、明るく元気にお話しいただきました。

#### (5) パネルディスカッション 「コロナ禍において準備すること」

株式会社ジェイサット 代表取締役	西垣 充 氏
カンボジア日本技術大学 副学長	酒井 亮 氏
社会福祉法人 今山会 統括施設長	朝野 愛子 氏
西日本建和協同組合 事務局長	吉野 淳一 氏
モデレーター	小川 全夫 氏

パネルディスカッションでは、海外情勢に詳しい登壇者から海外の状況をお話しいただいた後、国内の施設経営者および管理団体から外国人介護人材受入の留意点をお話しいただきました。

その後、参加者からの質疑応答などを行いました。以下、各登壇者からの発表を掲載します。

#### ミャンマー最新現地情報

(西垣様) JSAT の西垣と申します。

まず、ミャンマーから人材が入国できるのかという点についてお話しします。ミャンマーからの日本への往来が難しいのは2021年2月1日の政変が原因と思われるが多いかもしれませんが、実は日本におけるコロナの水際対策問題で来られなかったというのが現状です。10月28日、国軍は新型コロナ対策会議で外国往来を12月以降再開、検討すると明らかにしました。学校は11月1日から再開されました。日本でも報道された通り、来年1月から空港が開いてくるということです。

次に、送り出し側については、1月12日にミャンマー政府機関とミャンマー海外人材派遣企業協会(MOEAF)との会合の結果、スマートカード(海外で就労予定のミャンマー人が労働省から取得すべきIDカード)の手続きが煩雑なので一部省略すると発表しました。それが中止されたとは聞いていませんので、現時点で政府として海外労働を禁止する方向ではないと考えます。

したがって、今後、在留資格をお持ちの方、約5000人~8000人の技能実習生が順次日本に入ってくる予定です。

ミャンマーから日本への航空手段について、2021年ANA便が救援便(駐在員対象)ということで、2週間に1回運航しています。ヤンゴンからの直行便は成田行きのため、福岡空港へはシンガポール航空を利用してシンガポール経由で行きます。その後、14日の隔離が必要となっています。週2便、水・金の運行で恐らく12月以降は増便され、福岡渡航も

可能です。航空代金は10万円しないです。

ミャンマーの情勢について、ミャンマーは日本の1.8倍で広く、経済の中心地は首都ヤンゴンで、全体の1割くらいの衝突がここで起きています。市民は、衝突が起きているところを避けて生活している状況です。現地の日系企業は、現在8割はリモートもしくは実地で動いています。

海外で就職したいというミャンマー人の割合は増加しているように思います。日本企業で働くことができなければ日本に行きたいという人がいる中、大切なのは、なぜ日本に行きたいか。介護の仕事をしたのかを見極めることです。

日本では政治中心の報道になっていると思われませんが、生活や経済全般について幅広く状況把握することも重要です。現地情報サイトの一つとして「ジェイサットナビ」というのがあります。見て頂ければと思います。

### カンボジアの状況

(酒井様) カンボジア日本技術大学(プノンペン) 介護教員を行っています。この短期大学は170名在籍しており卒業後、日本で就労が可能です。

カンボジアは、人口1600万人、平均年齢が25歳でとても若い国です。人口の75%を35歳以下の若い人が占めています。仏教国ですので日本と似ています。

コロナ状況について、ワクチン接種はほぼ済んでおり、陽性者は1日100人以下で収束しているという認識です。ただ、国民のコロナへの恐怖心は根強く、学校も11月から再開していますが学生たちは集まりにくい状況です。私たちの大学は対面授業の再開はしていません。現在カンボジアから日本に来ることは可能ですが、隔離期間が長いため、実際は厳しいです。新しいビザを取得して入国することは未確定という状況が続いています。政治に関しては安定しています。

教育に関しては日本と同じく6-3-3制ですが、就学率は下がっていきます。カンボジア国内で大学までいくと言うのはエリートです。

日本語学校で感じている課題は、基礎学力と長時間勉強する経験です。そこで学んで日本に行くことができる人達は能力が高いという証拠にもなっています。一方で、家庭の経済事情から生活をしながら勉強していくのは難しいという状況です。

国内では、介護に従事したい人が多くいるかというところとそうでもないと感じています。理由は、介護での就労条件は日本語能力(N4)、特定技能評価試験、介護の日本語試験に合格しなければならず、カンボジア人にはハードルが高いためです。農業、建設ではそこまでの条件を満たさなくても良いのでそちらに移行しています。

介護人材を募集するけれどなかなか集まらない。介護分野に集まらないという現状があります。

### With コロナ時代の外国人受入について



(朝野様) 今山会の朝野です。私の法人は特養と在宅サービスを営んでいます。5か国の外国人の方が働いています。現在コロナの影響で入国できない技能実習生が7名待機しています。また、働いている外国人は一時帰国ができない状況です。

当法人が考える在留資格別の特徴について、EPAの強みは、看護大学を出ているので非常に基礎学力が高いことです。また、介護福祉士の資格を取る目標が明確です。弱みとしては、入口が決まっているのでマッチングがしにくいことと、介護福祉士の受験対策が必要であることです。次に、留学生の強みは、介護専門学校との連携ができていることと、介護を専門的に学んでいることです。日本語と介護用語の取得もできています。弱みとしては、最近の学生はわかりませんが介護を目的に来日しておらず、他の職種に転職する可能性があることです。技能実習の強みは、介護に従事することを目的に来日すること。面接候補者が比較的多いことです。期間中は転職できないため安定した雇用ができることもあります。弱みとしては、6か月間は、人員配置基準に加えることができないこと。受入に制限があること。受入後の制約が厳しいことです。特定技能の強みは、受入人数制限枠が大きいことです。弱みとしては、介護に従事したい人ばかりではないこと。転職可能なため定着には不安があることです。

外国人が日本に来ることについて、ここ4、5年は追い風だと思います。しかし、ほかの先進国との人材の獲得競争があるということを私たちは知っておかなければなりません。日本が最も優位とは言えず、日本の魅力が落ちる日が来るかもしれません。では、選ばれるにはどうしたらいいのでしょうか。当法人では、外国と日本の双方にとってwin-winの関係であるべきと考えます。当施設では海外人材委員会で方針を決定しています。技能実習生はミャンマー人、ネパール人を増やしています。ネパールを選んだのは元々ネパール人が在籍していたからです。今後は、特定技能の拡充が必要です。外国人のキャリアアップシステムをつくりたい。彼らはかなり優秀でマネージャークラスに育てるのが私の夢です。

また、新たな取り組みとしてベトナムのドンア大学からインターンシップを受け入れています。特定技能で入国し、その後介護福祉士の取得を目標とします。メリットは看護大学で専門を学んでいて非常に優秀であることです。ゆくゆくは法人内やベトナム、その他地域で活躍できる人材を育てます。彼ら本当に一生懸命働いてくれます。

まとめとなりますが、国内で介護の指導だけするのではなく、彼らの帰国後も支援していきます。介護を通じて社会貢献できる、自分の人生が豊かになる人生を送っていただきたいです。皆さま、一緒になってこれからの高齢化社会を支えていきましょう。

#### 外国人介護人材の受け入れについて

(吉野様) 西日本健和協同組合の吉野と申します。

外国人人材の受け入れ制度について、現在制度が4つあります。技能実習の受入初期費用は35～80万円（管理団体が間に入る）です。課題としては、送り出し国にとって実習生本人の負担が大きいことです。特定技能は同様に25～80万円（登録機関が間に入る）です。

課題としては、現地政府が消極的であることです。留学生の受入初期費用はありません。ただし、在学中は、週 28 時間の労働の上限があります。EPA の受入初期費用は 50～80 万円ですが、マッチング率は低いです。

2021 年 3 月時点の外国人介護人材の受入状況は、技能実習が全国 13,672 人、福岡県 615 人、特定技能が全国 1,705 人、福岡県 48 人です。ベトナムとミャンマーで 50%以上を占めます。なお、現在入国制限があるため、国内在留の外国人の方が特定技能に資格変更するパターンが増えています。また、福岡県は留学生の数が東京・大阪に次いで第 3 位となっています。今後は「留学から特定技能」が増えてくるかもしれません。

はじめての外国人受け入れで気をつけるべきこととしては、次のとおりです。

- 孤独感を生むため 1 名だけの採用はさけたほうがいい。
- 家族のような関係性を築く。
- 一人の担当者にまかせきりにしない。役割分担を明確に。
- 制度の概要を理解すること（無自覚なルール違反をおこさないこと）。
- 本人の理解度を丁寧に確認すること。
- 外国人が安い労働力であるという考え方は早期に捨てる。

※吉野様からは、外国人介護人材のインタビュー動画のご紹介もありました。

#### (6) テーマ別集合相談会

○外国人受入の仕組みについて（送り出し機関、受け入れ機関など）

吉野 淳一 氏、西垣 充 氏、酒井 亮 氏

○施設経営について（受入課題、今後の展望など）

朝野 愛子 氏

○人材育成について（施設における教育や生活支援など）

特別養護老人ホーム寿生苑 施設係長 塩田 弓子 氏

相談内容の詳細は割愛させていただきますが、各ブースともに活発な意見交換がなされました。各ブースでは講師の方対参加者という構図ではなく、参加者の方から寄せられた質問に対して参加者の方が答えられるという場面も見られ、福岡市がめざす外国人受入支援プラットフォームの一端を見ることができました。

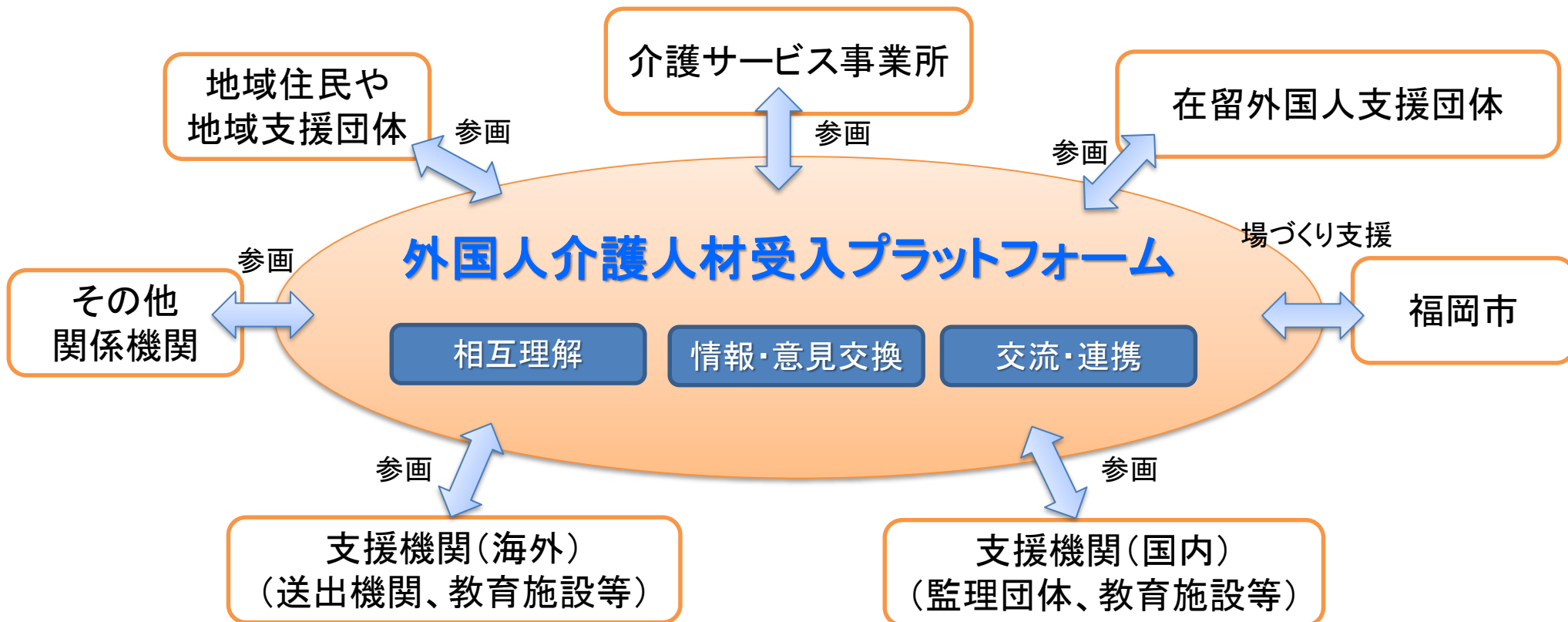
以上

# 福岡市における 外国人介護人材確保に関する 現状等について

福岡市保健福祉局高齢社会部  
高齢社会政策課

# 外国人介護人材受入プラットフォーム

介護人材の確保に向け、外国人介護人材の受入に関心がある介護事業所をはじめ、関係機関・支援機関等による、相互理解、情報・意見交換、交流・連携が生まれ、さらなる展開が生まれる場（コミュニティ）。



# 福岡市の現状

令和3年7月に福岡市介護事業所や労働者に実施したアンケート調査の暫定集計状況によると、

○約2割の事業者が外国人介護人材を雇用しています(予定含む)。

また、約4割の事業者が関心を持っています。

○外国人介護人材を雇用している事業所の約7割が1～2名雇用しています。

○外国人雇用で必要だと思ふこととして、利用者等や職員との意思疎通力の向上、職場に馴染みやすくするような取組み、指導職員の育成などについて、高いニーズがあります。

(アンケート結果の概要については来年2月頃を目途に市ホームページに掲載予定)

# (福岡市)外国人介護人材支援策

かいご にほんごがくしゅうこうざ

## 介護の日本語学習講座

こうざないよう **講座内容** かいご しごと ひつよう にほんご まな こうざ  
介護の仕事に必要な日本語を学ぶ講座です。

かく せんちやく  
**各コース先着**  
**20** めい  
**名まで!**

けいごじょうたつ ぜん かい  
**A 敬語上達コース (全7回)** **いじょう すいしやう**  
**N4以上推奨!**

せいかつかいじよ にほんご  
**B 生活介助の日本語コース (全11回)**

かいごふくしし しけんたいさく こころ しく  
**C 介護福祉士試験対策コース 1-「心とからだの仕組み」(全11回)** **ぎのうじっしゅうせい** ねんめ  
**技能実習生 2~3年目**  
**におすすめ!**

かいごふくしし しけんたいさく にんげん しゃかい  
**D 介護福祉士試験対策コース 2-「人間と社会」(全11回)** **いじょう すいしやう**  
**(N3以上推奨)**

現在83名の方が  
受講中!!

## 地域との草の根交流事業

地域交流に関心のある  
外国人職員のおられる  
介護事業所の方は  
ぜひご連絡ください!!



# 外国人介護人材受入れのための取り組み【福岡県】

福岡県では、外国人介護人材受入れの促進や円滑な就労・定着を支援するため、以下の事業を実施しています。

## 介護福祉士候補者受入施設学習支援事業

E P A（経済連携協定）に基づく外国人介護福祉士候補者が介護福祉士国家試験に合格できるよう、受入れ施設が行う日本語及び介護分野の専門的な知識に係る学習の支援に要する経費に対して助成。

## 外国人留学生奨学金等支援事業

介護福祉士資格の取得を目指す意欲ある留学生の修学期間中の支援を図り、将来当該留学生を介護職員として雇用しようとする介護施設等の負担を軽減するため、介護施設等が行う奨学金等の一部を助成。

## 外国人介護人材受入れ施設等環境整備事業

外国人介護職員が円滑に就労・定着できるようにすることを目的に、外国人介護職員を受け入れるための環境整備等の取組みを行った事業所に対して、その取組みに要した経費の一部を助成。

また、留学生に質の高い教育を提供し、介護福祉士試験に合格できるようにすることを目的に、教員の質の向上に資する取組みを行った介護福祉士養成施設に対して、その取組みに要した経費の一部を助成。

## 外国人介護職員介護技能等向上事業

介護職種の技能実習生及び介護分野における特定技能外国人を対象に、円滑な就労・定着を目的とした、介護のための日本語や介護記録等の書き方や介護のための日本語を学ぶ研修を実施。

令和3年度においては募集締切済みの事業もございます。詳細はホームページをご覧ください。  
<福岡県HP>トップページ>健康・福祉・子育て>介護・高齢者福祉>介護職員・介護支援専門員>外国人介護人材

# (福岡市)外国人支援策①

外国人にも暮らしやすく活動しやすいまちづくりを推進

## 1 多言語等による情報提供

### ① 転入手続き時の生活ガイダンス

・ガイダンス動画、パンフレットは12言語に対応

### ② 「ウェルカムキット」の配布 (右下図参照)

・区役所での住民登録の際に、行政手続きや生活情報を多言語で表記した外国人向け生活便利帳などを配付

### ③ 多言語対応ツール導入

・電話通訳の導入 (区役所などの窓口)  
・映像通訳、A I 多言語音声翻訳アプリの導入 (区役所の市民相談室など)

### ④ やさしい日本語の活用

### ⑤ 福岡市HP「[外国人支援ページ](#)」等での情報発信(R2年度~)

(生活支援、コロナ情報、災害情報等を多言語で随時更新)

### ⑥ 外国語FM放送・ポッドキャスト配信

### ⑦ 生活ルール・マナーの出前講座

### ⑧ 「外国人支援ボランティアバンク」の創設・運用 (R3~)

等

## 2 地域の国際交流の促進

### ① 地域と外国人との交流支援事業

・地域住民と外国人との意見交換会、交流会、ワークショップなどの実施

### ② 共生コーディネーターの設置

・福岡よかトピア国際交流財団に設置、区役所と連携して、地域の国際交流を促進

### ③ 語学ボランティア派遣

等

## 3 暮らしのサポート

### ① 福岡市外国人総合相談センターの設置 (H31.4.1)

・一般相談・情報提供【20の外国語に対応】  
・外国人専門相談 (法律相談、心理カウンセリング 等)

### ② 「福岡市医療通訳コールセンター」の設置 (R2.4.1)

・24時間365日【20の外国語に対応】

等

## 4 日本語習得の促進

### ① 市民センターにおける日本語教室開催

### ② こども日本語サポートプロジェクト

### ③ 日本語ClassMapの作成(日本語教室の案内)

### ④ 日本語ボランティア養成講座

等

## 5 災害対応

### ① 防災ハンドブックの配付、避難場所標識の多言語化

### ② 災害時外国人情報支援センター

(福岡よかトピア国際交流財団に設置)

等

### 【ウェルカムキット】

・Life in Fukuoka  
・防災ハンドブック  
・ごみルールブック  
・ビジターズガイド 他





# (福岡市)外国人支援策②

令和2年度から市のHPに「外国人支援ページ」を作成し、様々な情報を多言語発信中

The screenshot shows the Fukuoka City website's 'Support for Foreign Residents' page. At the top, there is a navigation bar with the city logo, home button, and search bar. Below the search bar, there are tabs for '暮らし・手続き' (Living/Procedures), '子育て・教育' (Childcare/Education), '健康・医療・福祉' (Health/Medical/Welfare), '観光・魅力・イベント' (Tourism/Attractions/Events), '創業・産業・ビジネス' (Entrepreneurship/Industry/Business), and '市政全般' (General Municipal Affairs). The main content area is titled 'Support for Foreign Residents / 外国人支援' and features a 'Latest Information / 新着情報' section with five items in multiple languages. Below this, there are sections for 'Information on COVID-19 / 新型コロナウイルス感染症に関する外国人向けの情報' and 'Life in Fukuoka / 外国人向けの生活情報'. A sidebar on the left contains a 'ページ内メニュー' (Page Menu) with links to various support topics.

**Support for Foreign Residents / 外国人支援**

ページ内メニュー

- Information on COVID-19 / 新型コロナウイルス感染症に関する外国人向けの情報
- Life in Fukuoka / 外国人向けの生活情報
- Helplines for Foreign Residents / 外国人向けの相談窓口
- International Student Support / 留学生支援
- Learning Japanese / 日本語を学ぶ
- Disaster Safety / 防災
- Other Information / その他

**Latest Information / 新着情報**

- Information on the COVID-19 Vaccine 2021年8月27日
- 关于新冠病毒疫苗的信息 2021年8月27日
- 신종 코로나 바이러스 백신에 관한 정보 2021年8月27日
- 【やさしい日本語】新型コロナウイルスワクチン接種に関する情報 2021年8月27日
- 【Thông báo của thành phố Fukuoka】 Về vi-rút Corona chủng mới (Covid-19) 2021年8月25日

**Information on COVID-19 / 新型コロナウイルス感染症に関する外国人向けの情報**

- 日本語がわからない方へ / Information for Non-Japanese Speakers / 不会日语人士 / 일문어를 모르시는 분께

**Life in Fukuoka / 外国人向けの生活情報**

- Life in Fukuoka Video and Pamphlet / 動画&パンフレット

The screenshot shows the 'Life in Fukuoka / 外国人向けの生活情報' section of the website. It features a list of links for various resources, including videos, podcasts, Facebook, events, and access to the city hall. The section is titled 'Life in Fukuoka / 外国人向けの生活情報' and contains five main categories of links.

**Life in Fukuoka / 外国人向けの生活情報**

- Life in Fukuoka Video and Pamphlet / 動画&パンフレット
- Podcast (Radio) and Blog / ポッドキャスト (ラジオ) & ブログ
- Facebook (Global Community FUKUOKA)
- Events (Fukuoka City International Foundation) / 交流・イベント (福岡よかトピア国際交流財団)
- Access to Fukuoka City Hall / 福岡市役所への行き方

**Helplines for Foreign Residents / 外国人向けの相談窓口**

- Fukuoka City Consultation Support Center for Foreign Residents / 福岡市外国人総合相談支援センター
- Enquiries to Fukuoka City Hall / 福岡市の相談窓口・問い合わせ

**International Student Support / 留学生支援**

- Fukuoka City Support Package for International Students / 福岡市留学生サポートパッケージ
- My Story in Fukuoka City / 福岡留学ストーリー
- 留学生の採用をお考えの企業の皆様へ

福岡市外国人介護人材受入プラットフォームセミナー  
11月18日14:00-17:00  
オンラインセミナー

# 外国人介護人材受入促進の展望について

小川全夫

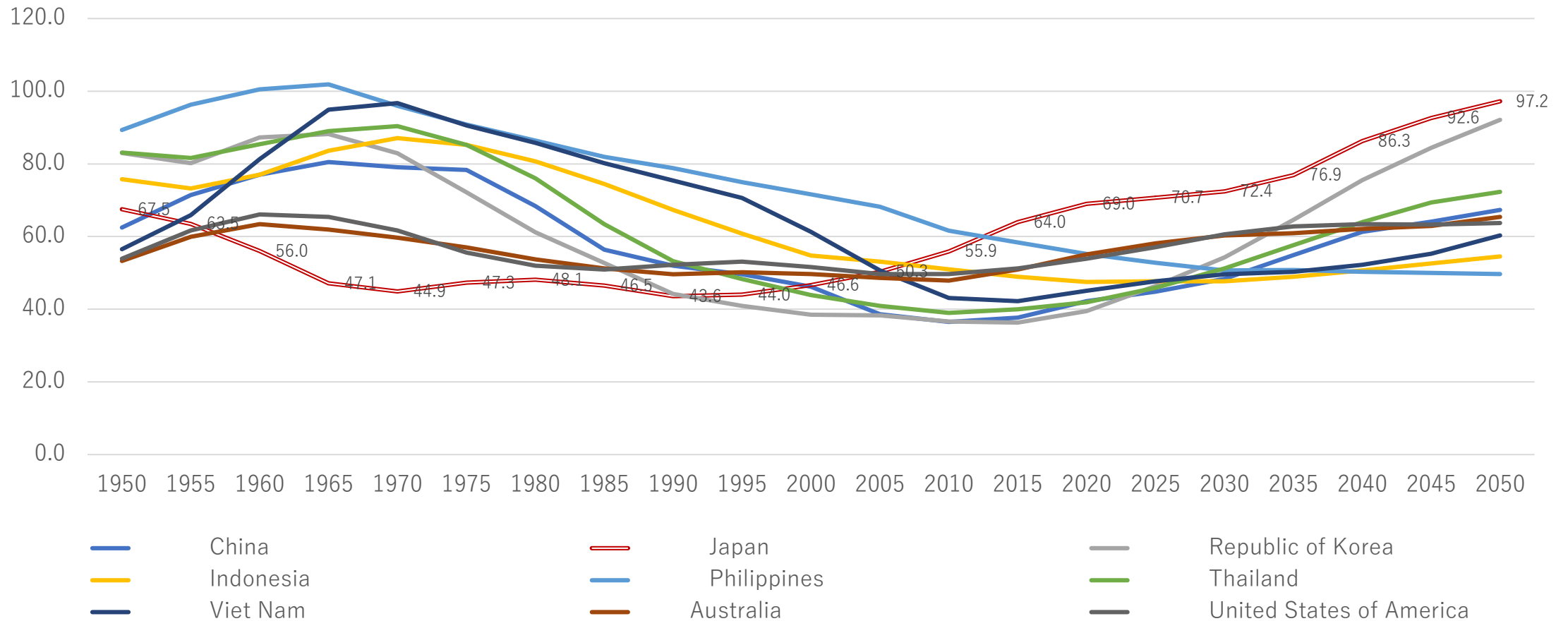
福岡アジア高齢社会デザイン協議会 会長

九州大学・山口大学 名誉教授

(NPO)アジアン・エイジング・ビジネスセンター 理事長



# 各国従属人口指数の推移 1950-2050



UN. 2019. World Population Prospects.

# 介護の担い手類型別各国状況

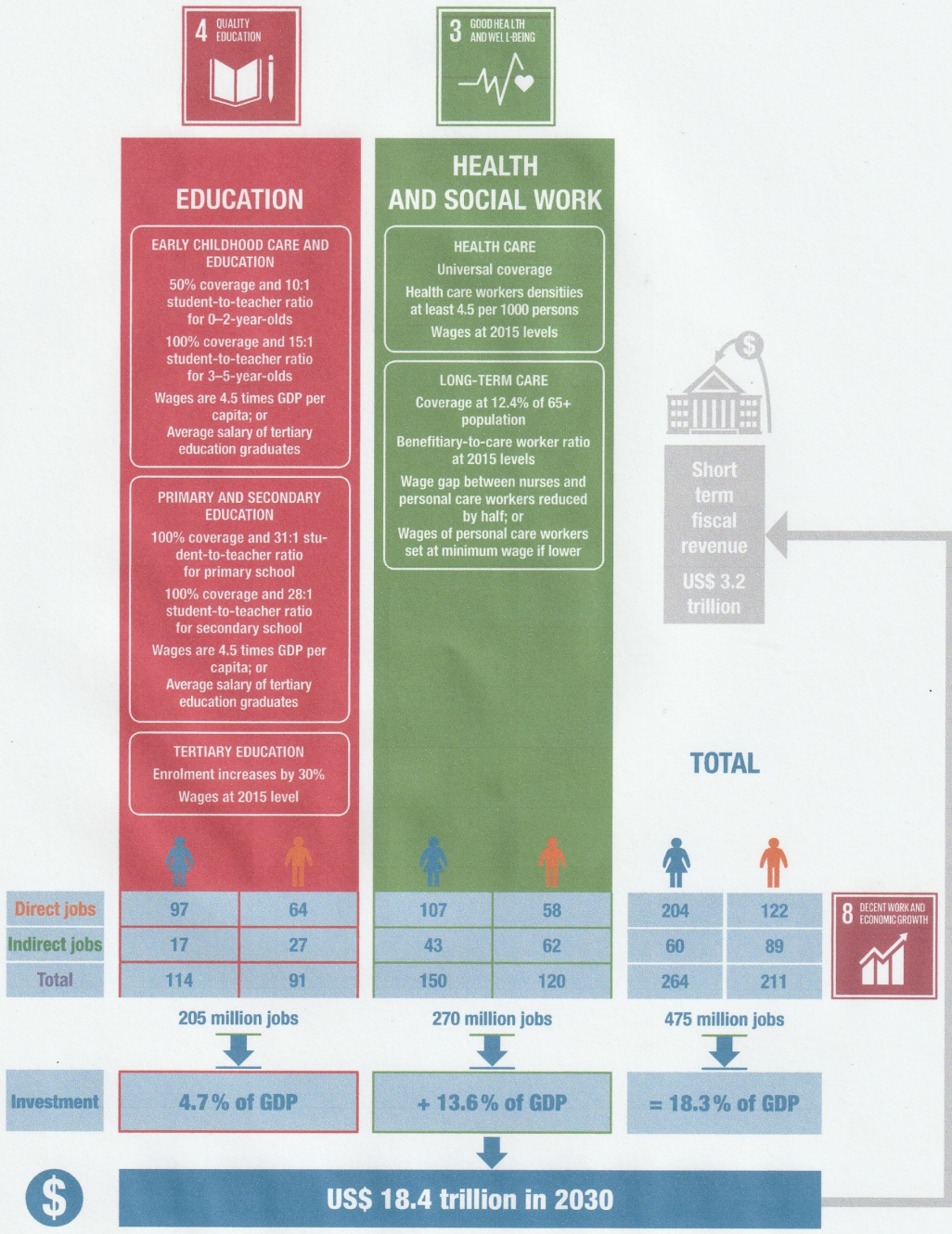


日本は欧米と同じように事業所での雇用労働中心で家内労働ではない

中国をはじめとして家内労働に依存するが事業所による雇用労働にも力を入れる国がある

アジアには家族に依存している国が多い

ILO. Care work and care jobs for the future of decent work  
[https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---dgreports/---dcomm/---publ/documents/publication/wcms\\_633135.pdf](https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---dgreports/---dcomm/---publ/documents/publication/wcms_633135.pdf)



# ケア経済の未来

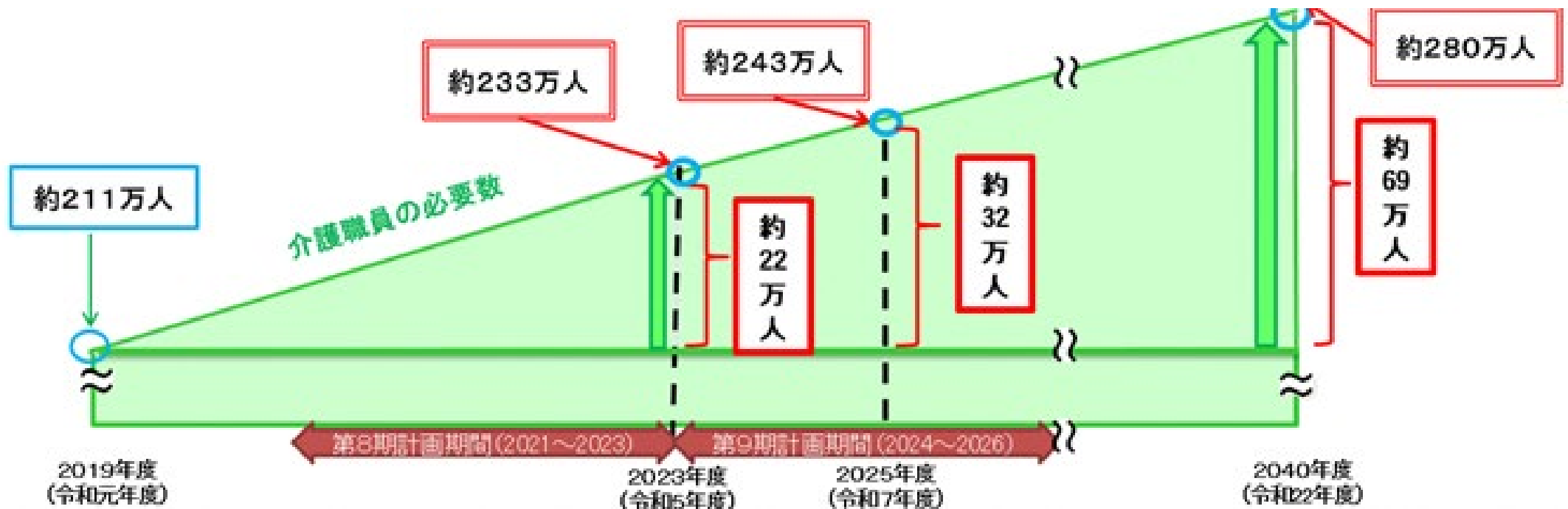
2030年には

2億7千万の保健福祉労働  
18兆4千億ドルの経済

他に2億5百万の教育労働

ILO. Care work and care jobs for the future of decent work  
[https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---dgreports/---dcomm/---publ/documents/publication/wcms\\_633135.pdf](https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---dgreports/---dcomm/---publ/documents/publication/wcms_633135.pdf)

# 介護人材不足が予測される日本の将来



厚生労働省。2021。第8期介護保険事業計画。 [https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02977.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02977.html)

非公式介護



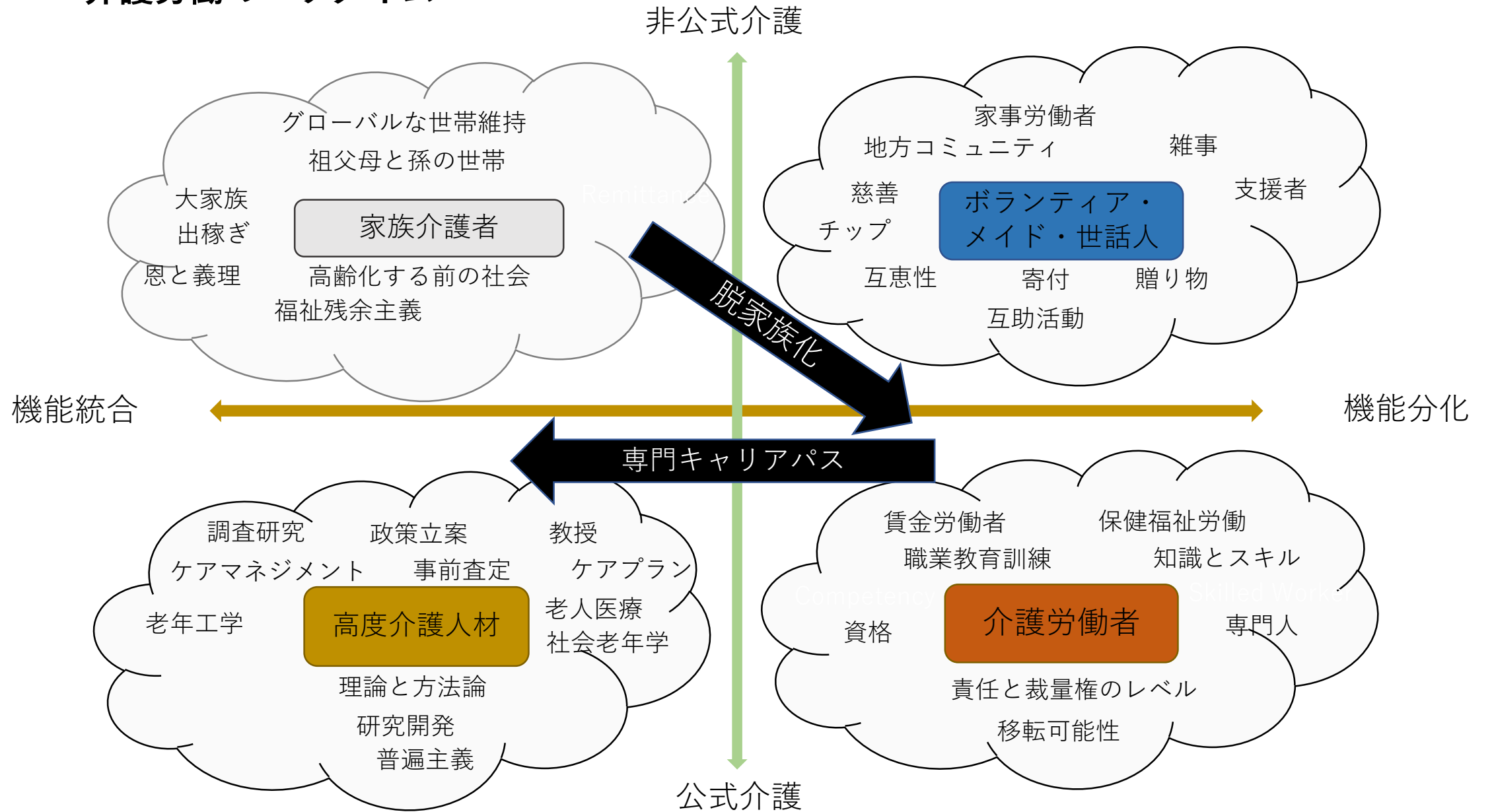
機能統合

機能分化

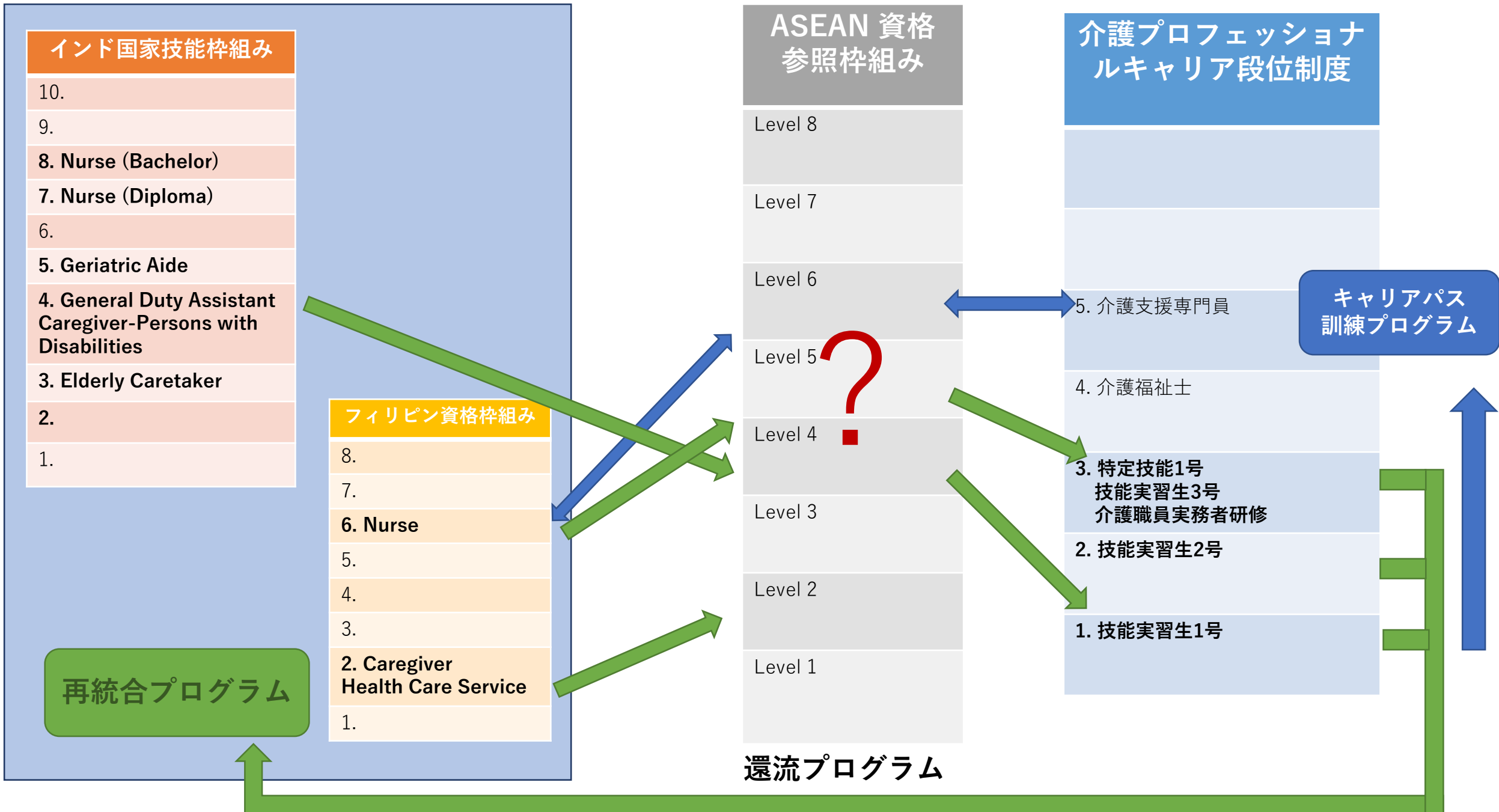


公式介護

# 介護労働のパラダイム







インド国家技能枠組み

- 10.
- 9.
- 8. Nurse (Bachelor)
- 7. Nurse (Diploma)
- 6.
- 5. Geriatric Aide
- 4. General Duty Assistant Caregiver-Persons with Disabilities
- 3. Elderly Caretaker
- 2.
- 1.

フィリピン資格枠組み

- 8.
- 7.
- 6. Nurse
- 5.
- 4.
- 3.
- 2. Caregiver Health Care Service
- 1.

ASEAN 資格参照枠組み

- Level 8
- Level 7
- Level 6
- Level 5 ?
- Level 4 ■
- Level 3
- Level 2
- Level 1

介護プロフェッショナルキャリア段位制度

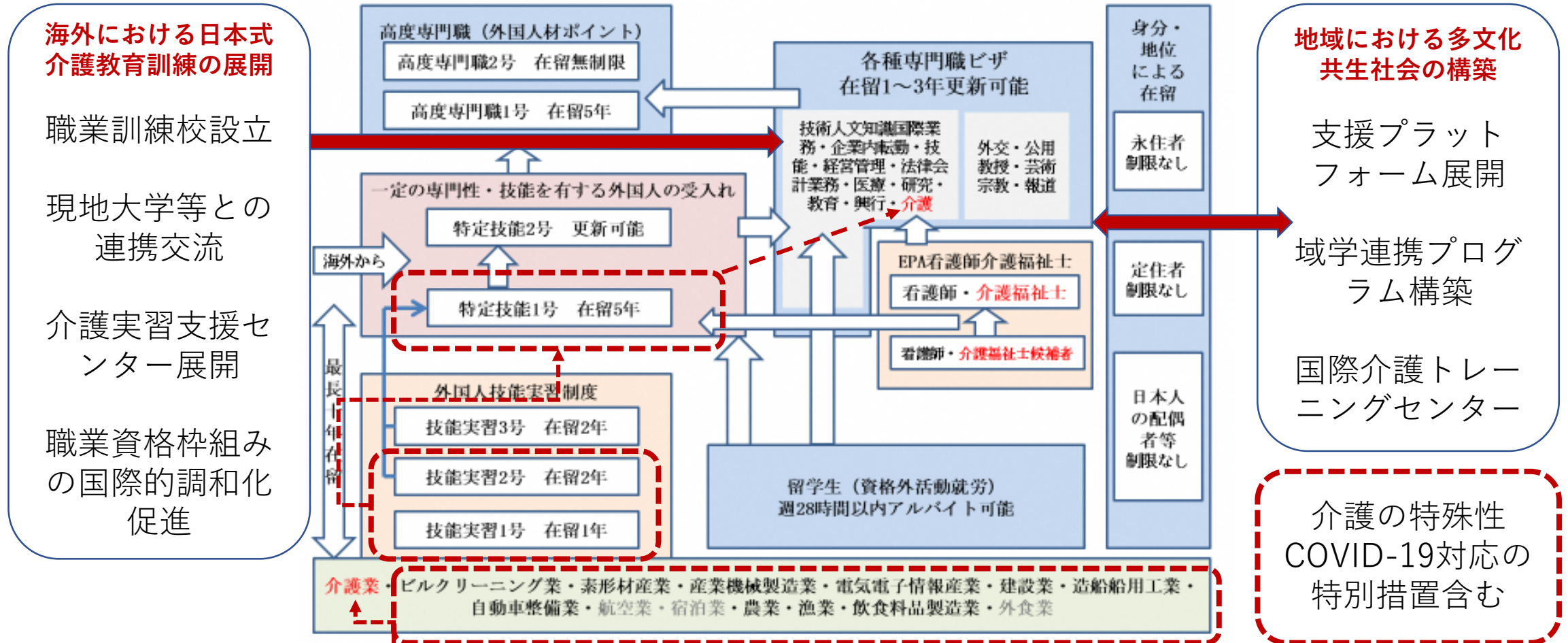
- 5. 介護支援専門員
- 4. 介護福祉士
- 3. 特定技能1号  
技能実習生3号  
介護職員実務者研修
- 2. 技能実習生2号
- 1. 技能実習生1号

キャリアパス訓練プログラム

再統合プログラム

還流プログラム

# 新型コロナ以降の外国人介護人材雇用



# ミャンマー最新現地情報

1. ミャンマーから人材は入国できるのか？
2. 現在のミャンマー経済・生活事情
3. コロナ感染拡大経緯と現在
4. ミャンマーの今後について



株式会社ジェイサット (J-SAT)  
代表取締役 西垣 充



# 会社概要

## 【進出コンサルティング事業】 J-SAT CO.,LTD.

- 1998年創業、ミャンマーのパイオニアとして大手から中小企業まで500社の進出支援実績
- 大阪ビジネスサポートデスク、福岡アジアビジネスセンター、ミャンマー地域担当受託
- J E T R Oプラットフォームコーディネーター（2020年度）  
中小機構 国際化支援アドバイザー（2020年度）、自治体国際化協会 ミャンマー事務所
- ティラワ経済特区（SEZ）近くのタンリン工科大学で日本のものづくり技術講座  
コーディネート受託（経済産業省）
- 外資系唯一となる出版ライセンスを取得。スリーエーネットワーク【みんなの日本語】  
【新完全マスター】 アスク【総まとめ】 PHP出版【道】など

## 【進出済み日系企業向け人材採用支援】 J-SAT General Service Co.,Ltd.

- ミャンマー人大卒面接済み登録者50000名以上保有し日系企業の80%が利用、  
昨年4000名以上のミャンマー人ホワイトカースタッフを紹介した実績績を持つ  
した、ダントツの日系企業向け人材紹介派遣
- ミャンマー教育省と協力して21の主要国立大学にて就職セミナーを実施。
- マンダレーコンピュータ大学にて外資家として唯一、単位として認める正式授業として  
日本語教育を受託
- 工科大学マンダレーにて機械CAD（ソリッドワークス）授業を受託

# 会社概要



## 【日本向け介護・大卒で日本語が話せる技能実習生・エンジニア・特定技能・送り出し機関】

### MIBTI General Service Co.,Ltd. , J-SAT アカデミー

- ・ミャンマー労働省から**2013年に海外人材派遣許可取得**。システムエンジニア、電気工など工科大卒理系人材などや 介護、宿泊、ビルメンテナンス業、食品加工など技能実習生を紹介
- ・合格率20倍！**ミャンマー最難関J-SAT Academy**は厳選されたたした人材に1年間日本で働く知識と習慣を教える独自システム
- ・採用企業に応じた特別クラス・教育なども設置し、来日後も企業・人材 両側面からフォロー

## 【旅行・リサーチ・視察取材コーディネート】 J-SAT TRAVELS & TOURS CO.,LTD

- ・1998年から15000組以上の手配を行うミャンマーランドオペレーターの老舗
- ・NHKスペシャル等、**日本のテレビ番組150以上の取材コーディネート**実績。リサーチや企画、**撮影代行**を行う
- ・「**地球の歩き方・ミャンマー編**」などのミャンマー関連出版物を長年取材協力

## 【視覚障害者支援】 Genky Physiotherapy Clinic

- ・2008年から視覚障害者マッサージ店 ミャンマー国内4店舗
- ・2009～2019年**社会福祉省**とともに、視覚障害者マッサージ育成コースを毎年運営
- ・2012年視覚障害支援活動が**社会福祉省**から認められ、**副大統領に表彰される**。
- ・2016年ブラインドサッカー日本代表コーチとキャプテンを単独招致

【従業員数】 139名（うち日本人5名）

【本社】 ヤンゴン中心部 サクラタワー5階（JICA、NHK、三菱商事など入居）

【支社】 東京・大阪・シンガポール



# 1. ミャンマーから人材は入国できるのか？

<ミャンマー政治情勢との関係は？> 「業所管省庁の事前審査」が…

○ミャンマーとの往来が難しいのは**コロナが原因！日本の水際対策の問題！**

ミャンマーで初めて感染者が確認されたは2020年3月23日

2020年3月25日0時から現在までミャンマーの民間機国際空港着陸禁止

国軍は、2021年10月28日、首都ネピドーで開かれた新型コロナウイルスの対策会議で、外国との人の往来を **12月以降に再開**することを検討すると明らかにした。尚、学校は7ヵ月 ぶりに11月1日から再開。

○ミャンマー政府機関（労働省）スマートカードの手続き一部簡略化

2021年11月12日ミャンマー政府労働省とMOEAF（ミャンマー海外人材派遣企業協会）との会合で一部簡略化することを発表

つまり、**現時点、海外就労を禁止する方向性はない**

スマートカードとは海外で働くミャンマーの人が労働省から取得すべきIDカード。取得に時間かかるので早めに申請が必要。

2021年10月より空港にて出国時のスマートカードチェック強化され、空港でのチェック強化で申請者急増で時間かかっている。

2021年11月15日状況：パスポート申請5000名以上（PJパスポート申請者）



# 1. ミャンマーから人材は入国できるのか？

## <ミャンマーからの日本への航空便は？>

2021年年内、全日空、日本への直行便は下記の便が運航。

**(渡航希望者増により10月2便、12月1便増便)**

**技能実習生らの来日人数により増便される可能性大**

11/12 <金>、11/26 <金>、12/3 <金>、12/17 <金>、12/24 <金>

NH1944 (ヤンゴン18:00 - 沖縄01:35+1)

NH1942 (沖縄03:40+1 - 成田06:15+1)

※14日間公共交通機関利用禁止なので…

10/29<金>からシンガポール経由での入国が可能に！

11月は、**水・金の週二便で福岡渡航が可能。**

12月は未定も同じor増便

SQ761 (ヤンゴン10:25 - シンガポール15:10)

SQ656 (シンガポール02:15+1 - 福岡09:05+1)

日本への乗継便はSQ便のみに限定。

搭乗にあたっては48時間以内のPCR検査陰性証明書が必要。



<https://jsatnavi.jp/anayangon>

ジェイサットナビより

# 1. ミャンマーから人材は入国できるのか？

---

## <日本語能力試験 N4相当の試験実施は？>

### 1、J-TEST

2021年1月17日 実施済み N1～N5

2021年7月11日 実施済み 60名 【D-Eレベル試験】→JLPTのN3/N4と同等レベル  
※公開された試験ではなく、送り出し機関限定試験。

2021年11月7日 実施済み 299名 【D-Eレベル試験】→JLPTのN3/N4と同等レベル  
※公開された試験ではなく、送り出し機関限定試験。

### 2、NAT-TEST

2021年8月8日（延期）N4限定

※8月8日から延期され、10月10日実施と予定でしたが開催日はまだ調整中。

### 3、JLPT

2021年12月5日 実施予定 2629名(N4 2025名、N3 604名)

内訳 ヤンゴン（N3-500名・N4-1476名）、マンダレー（N3-104名・N4-549名）

※申し込み完了後発表された人数。



## 2. 現在のミャンマー経済・生活事情

### <国内治安状況は？>

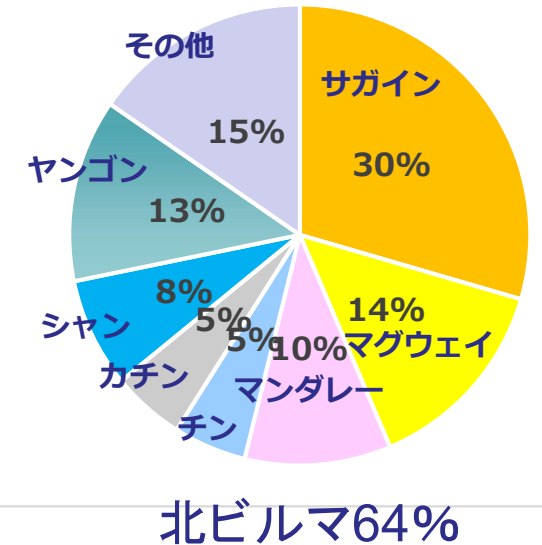
9月1～17日までにミャンマーで発生した爆発、  
武力衝突、空爆、銃撃など780件  
(ACLED調べ <https://acleddata.com/>)

ミャンマーは  
7地方域  
7州  
1連邦領  
から構成



出所：ウィキペディア  
(Wikipedia)

サガイン	230件
マグウェイ	110件
マンダレー	80件
チン	40件
カチン	40件
シャン	60件
ヤンゴン	100件
その他	120件



弊社日本語学校全生徒の5%ほどが影響（地方在住者中心）

- ・村での衝突により、森へ避難休学（11月）
- ・軍が入り、ヤンゴンに移動できず（11月）
- ・ヤンゴンは小規模爆発中心（政府事務所中心）

**二極化するも、全体的に生活費が大幅減**

## 2. 現在のミャンマー経済・生活事情

### <2月1日以降の国民意識の変化は？>

#### 独自見解の国民意識の3カ月周期のサイクル

##### <第一期>

2021年2月～4月 国民の怒りが満ち溢れていた時期  
CDM活動（市民の不服従運動）

##### <第二期>

2021年5月～7月 銀行引き出し制限がはじまり現金が無くなり始める  
経済活動への意識が出てきた（ATM前に行列）

##### <第三期>

2021年8月～10月 通貨下落、お金を稼ぐ意識が上昇、コロナ対策での浪費  
チャット急落による物価上昇も原因  
（長期化と生活重視へ）

##### <第四期>

2021年11月～ 学校・市場など再開で以前の生活が戻りつつあるも、衝突も恒常化  
衝突と市民生活の同時並行が日常に…

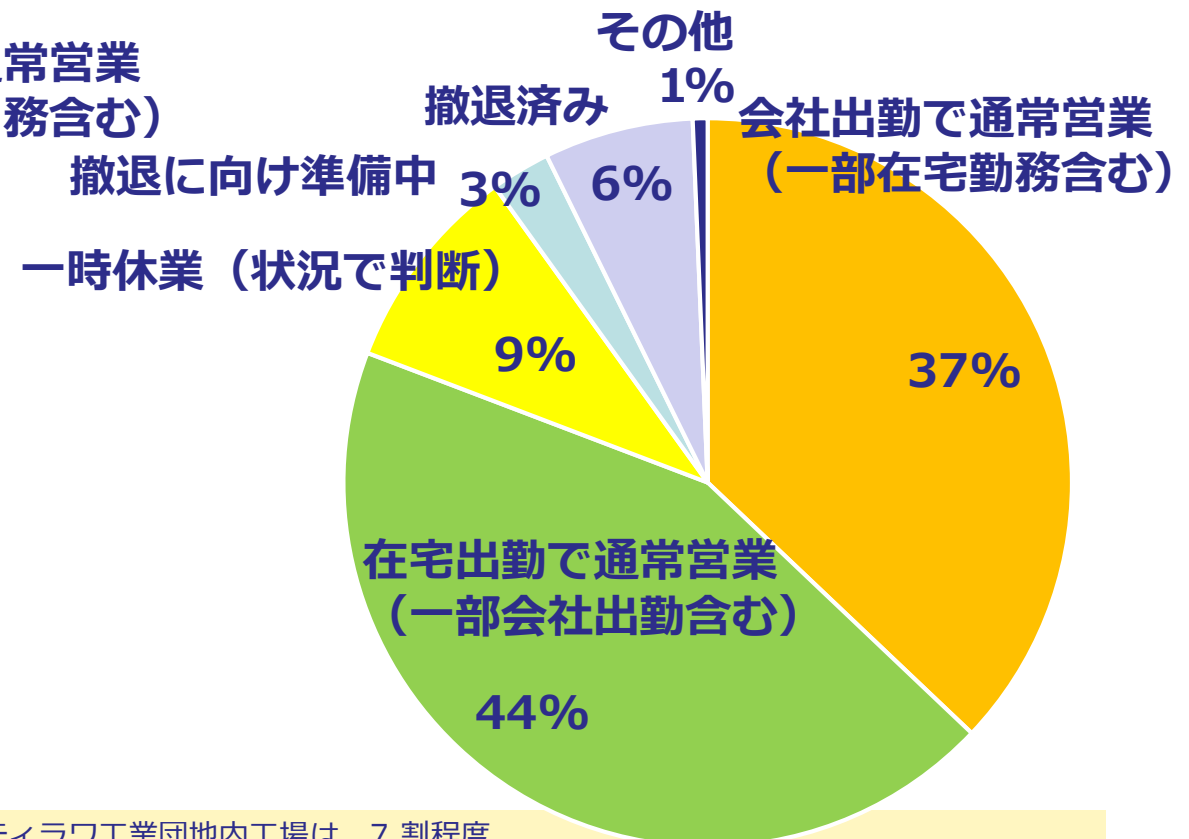
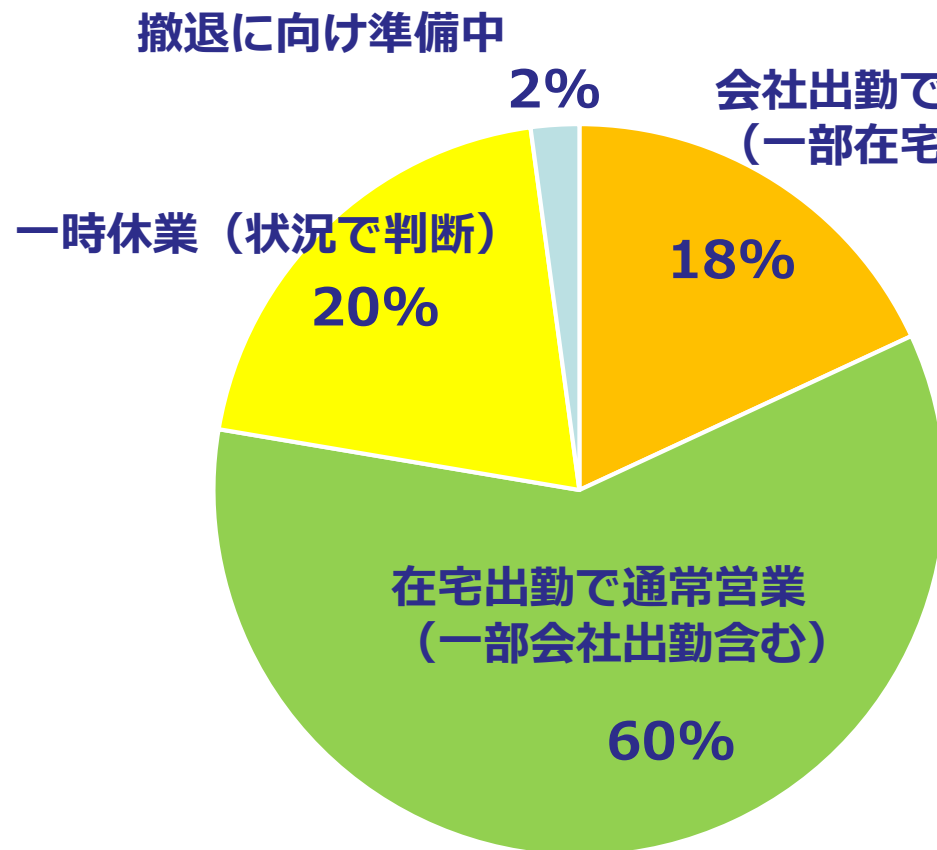
## 2. 現在のミャンマー経済・生活事情

### <日系企業状況は？>

ミャンマー進出日系企業を対象に事業や人事に関する調査を実施し150社からの回答（2021年9月29日～10月5日） J-SAT調べ

#### 営業及び稼働状況（2021年4月）

#### 営業及び稼働状況（2021年10月）



ティラワ工業団地内工場は、7割程度  
 ミンガラドン工業団地内工場は9割程度  
 ラインタヤ工業団地内の工場、シュエピータ工業団地内の工場も多くが稼働。

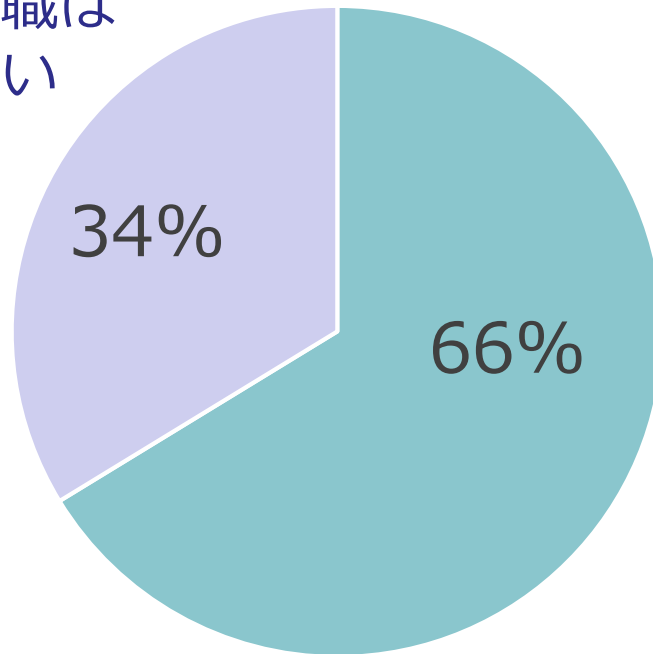
## 2. 現在のミャンマー経済・生活事情

### <ミャンマー人求職者心理は？>

無職のミャンマー人 20代~30代の男女86名回答  
(2021年9月29日~10月5日) J-SAT調べ

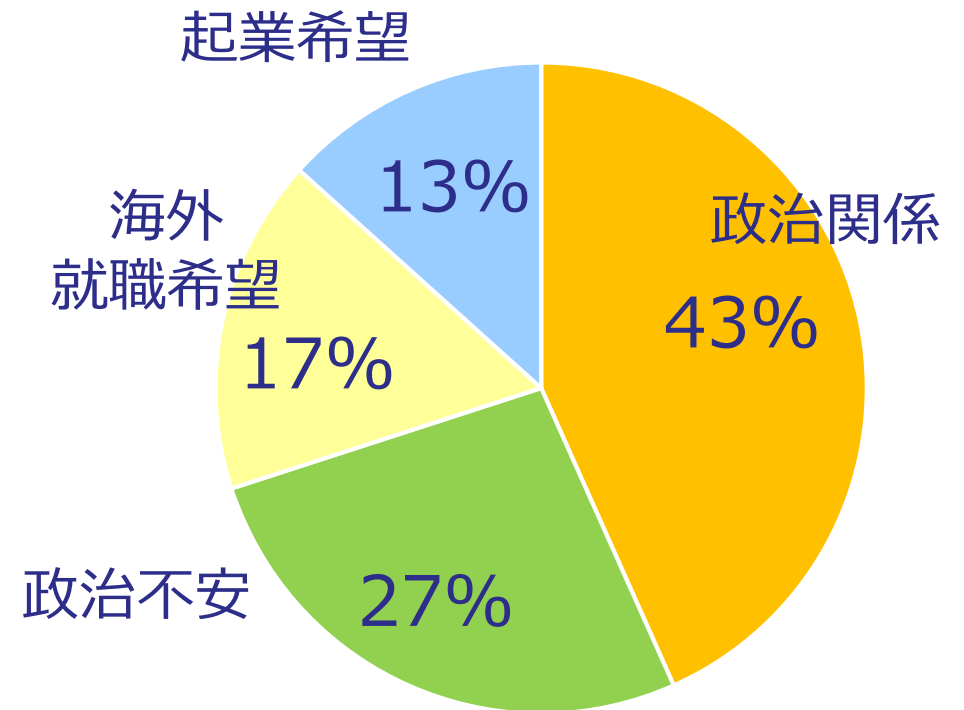
#### 今すぐ国内企業に就職したいか？

今すぐ就職は  
考えてない



今すぐ就職したい

#### 今すぐ就職したくない理由



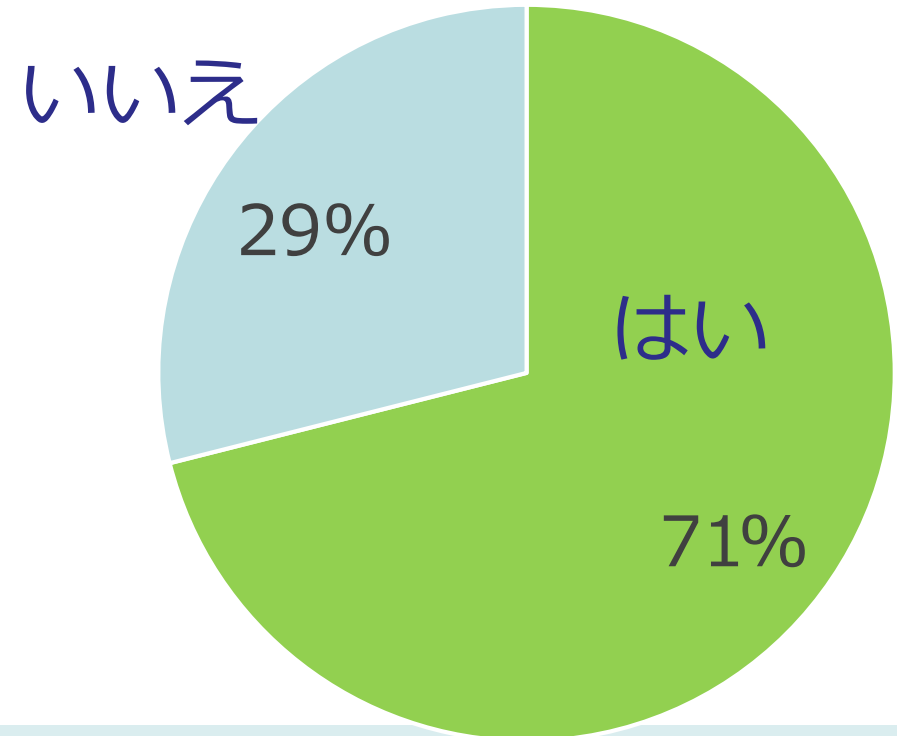
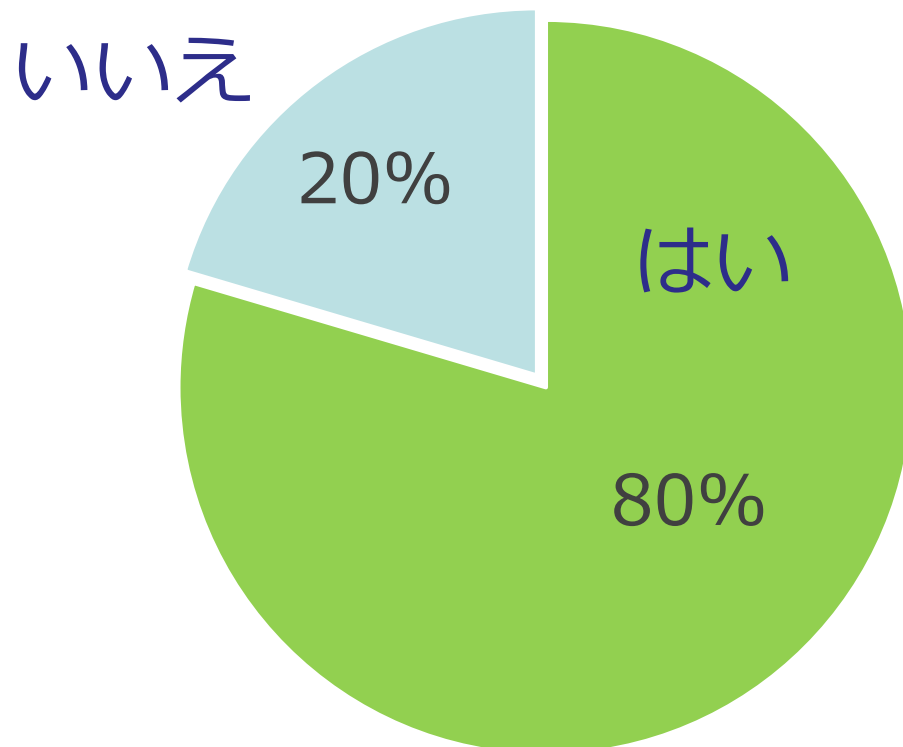
## 2. 現在のミャンマー経済・生活事情

<ミャンマー人求職者心理は？>

### 給料下がっても働きたいですか？

20代の男女（スタッフ、シニアレベル層）

30代の男女（マネージャー層）



無職のミャンマー人 20代～30代の男女86名回答  
(2021年9月29日～10月5日) J-SAT調べ

## 2. 現在のミャンマー経済・生活事情

### <ミャンマー人求職者心理は？>

【2020年4月～2021年1月】

👉 進出日本企業は、コロナ禍の影響を受けにくいインフラ関係やODAプロジェクト関連企業や輸出型・内需食品製造業が多いのが特徴

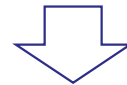
👉 従業員を解雇する地元企業とは対照的に、雇用調整を行っている日系企業は少なく、政変前は、弊社への求職登録者数はコロナ禍前よりも増えており、日系企業人気上昇しているように感じられた。

【2020年2月～現在】



👉 ミャンマー国内の雇用情勢が厳しい状況下、コロナ禍以前から海外就職を目指すミャンマー人は多く、日本語学習者も近年急増している。

例) 21年7月以降 日本語学校募集は毎日30名を超える FBでは1回投稿



コロナ禍での日系企業のイメージ向上  
政変での経済停滞で日本での就労希望者が増える

**人材と企業の見極めがより重要に!!!**

特定技能送出し許可112社 技能実習生送出し許可279社 (2021年11月12日現在)

### 3. コロナ感染拡大経緯と現在

#### 新規感染者数と死亡者数

提供元: JHU CSSE COVID-19 Data · 最終更新: 2 日前

厳しいコロナ対策からの政変  
企業活動・生活への影響は約2年!!!



「各日」は前日以降に新たに報告された感染者数を表します。 [このデータについて](#)

○ミャンマーで初めて感染者が確認されたは2020年3月23日  
2020年3月25日0時から現在までミャンマーの民間機国際空港着陸禁止

### 3. コロナ感染拡大経緯と現在

2021年7月中旬から国民8割以上が感染と言われるコロナ感染は・・・

**発表されている数字は、検査した数（実際はほぼできなかった）と  
病院で亡くなった死者数（ほとんどは自宅で亡くなった）**

- ・ 死者数は病院で亡くなった数、検査も追いつかず…
- ・ 出社社員 8割味覚障害、地方含め社員の半数・地方の内定者も、家族全員・一棟村ごと感染
- ・ 2021年7月中旬から下旬まで緊急事態（病院なし、酸素不足、薬不足） 日本で放送されたインドの状況（火葬場に人だかり、遺体を焼くのに3日かかることも）
- ・ **自助・共助の精神でコロナを克服**（酸素を個人輸入しボランティアで配布、共同買い出し、薬・食料の寄付により物価上昇も一定程度食い止めたのでは…）
  - ⇒長年、**政府は信用せず自らで解決する仕組みと精神が備わっている**  
（例：2008年20万人が犠牲になったといわれるナルギス同様）
  - ⇒今も機能する村ごとの**互助制度**（村でお金を出し合い、年金・金貸・保障制度）
- ・ **自助・共助・ボランティア精神と活動で克服!!**隣国から輸入しボランティアで配布
  - ※世界人口の95%、139か国を対象に行われた世界寄付指数（注2）において、ミャンマーは2014年から2017年まで4年連続で1位である(ちなみに日本の順位は111位)
- ・ **ワクチンは年内に50%接種（中国製）、コロナ終息宣言し21年11月から市場等再開**



## 4. ミャンマーの今後について

- ・ 経済だけを考えるだけでなく、**国民心情への理解が必要**。
- ・ 1988年経験者、2000年代経験者、2011年以降来緬者で捉え方が全く異なる。（想像できるかどうか、基準値に幅が出ている）
- ・ ミャンマーの**代替地なし 立地・若さ・国民性は変わらない**。
- ・ 経済発展は5年は遅れ。海外就職希望が増えるだろう（質の向上）
- ・ **政治、経済、生活など多角的に見て状況把握することが必要**  
衆議院総選挙だけみても日本は理解できない。

### 日本を避難と教育の場に！



#### ★ミャンマーの魅力がわかる現地情報サイト ジェイサットナビ

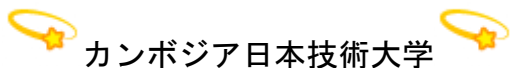
総合情報サイト「ジェイサットナビ（<http://jsatnavi.jp>）」は、ミャンマー関連研究者や企業の方を中心に、「社会」「ビジネス」「現地情報」「ミャンマー人材」という4つの大きなカテゴリから、ミャンマーに関心を持つ法人や個人がミャンマーを理解するために必要な情報が入手できる、情報プラットフォームの構築を実現します。

2021年11月18日 14:00から



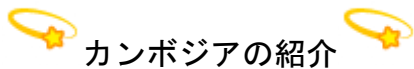
## 自己紹介

酒井 亮（サカイ アキラ） 48歳  
1995年 福岡介護福祉専門学校卒業 4回生  
2010年 株式会社やってん堂開業 代表取締役就任  
2012年 博多区にてデイサービス事業開始  
2014年 ケアイノベーションアタック主催（2017年まで開催）  
2017年よりカンボジアにて介護教育事業に従事している。



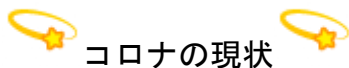
## カンボジア日本技術大学

2018年9月開学 国際社会福祉学部／日本介護学科、国際語学部／日本語学科  
2年間の短期大学（卒業後日本での就労が  
現在 170名在籍



## カンボジアの紹介

- ◎カンボジア王国（首都プノンペン都）  
人口1600万人、平均年齢25歳とても若い国  
世界遺産であるアンコールワットが有名で、世界各国からの年間観光客は260万人。  
東南アジアの中心に位置している。  
立憲君主制：国王を中心とした法治国家（現首相フンセン氏）  
仏教国（国民の95%以上）



## コロナの現状

- 2021年11月8日現在
- ◎カンボジア保健省発表感染者数  
カンボジア国内における感染者数は合計119,160名、死者2,835名です。

(治癒者数：115,519名)。現在も毎日100人程度の陽性者が発生している。

- ◎ 6歳から12歳までの子供に対するワクチン接種は、対象人数の1,897,382人に対して100.11%と、統計上はすべての子供に接種完了。12歳から18歳の子供1,966,931人に対しても90.59%。総人口推定1,600万人に対しても85.33%。世界的にも秀でた数値。シノバック、シノファーム(中国製)、インド製、アストラゼネカ(日本製)

- ◎ ロックダウンについて

※州間の移動を禁止する措置を強行に実施、陽性反応者の強制隔離(専門病院)陽性者と同じマンションに住む住人に対して隔離(外出禁止令発動)など行われた。

- ◎ ワクチン接種カードの提示義務 ※スーパーに入る際などに提示義務あり
- ◎ プノンペン都は、カラオケ、バー、ディスコ等の営業禁止措置を明日から11月11日まで更に14日間延長。また、先の通達のとおり50人以上の集会を改めて禁止。
- ◎ カンボジア政府は、シアヌークビル、ロン島、ダラーサーコー(ココン州)へは11月30日から、シエムリアップ州は1月1日から、ワクチン接種者について隔離なしでの入国許可を準備中。
- ◎ 国民はコロナ感染を非常に恐れている。(特に地方にいる親御さんは子供がプノンペンに行くことを懸念し外出をさせないほどである。)
- ◎ 間違った感染症対策が流布し情報が錯綜し混乱を招くこともあった。  
※お金を洗濯したり、熱いお湯がウイルスを死滅させるなど。
- ◎ 11月15日からカンボジアへの入国制限が解除され、入国前72時間以内のPCR検査陰性証明書とワクチンの2回摂取記録があれば、ホテル等での隔離は免除されることとなりました。
- ◎ 教育青年スポーツ省は、クラスの人数に制限をつけた上で、すべての学校の再開を11月1日から許可。  
※教育青年スポーツ省の条件として週2回のPCR検査の実施、警察官への報告、保健省職員の同席など再開に関して厳しい条件となっている。
- ◎ 在カンボジア日本大使館  
在留資格別に段階的に申請を受け付けしている。
- ◎ 11月8日から日本において入国緩和措置がなされているが、カンボジアは中国製、インド製のワクチンであり、今回の入国緩和措置の対象国とはなっていないため、14日間の隔離を必要とする。



 政治 

- 立憲君主制：ポルポト崩壊、長期政権をフンセン首相が維持しています。


 経済 

- 主要産業は（縫製業）（農業）（観光業）である。

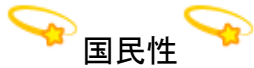
カンボジアはコロナ前においては GDP は年間 6%から 7%の成長を見せていた。しかし、コロナによる経済活動の停止により、2020 年度の経済成長は-1.9%となった。やはり、観光業が壊滅したことが大きい。昨年のカンボジア最大の観光地であるアンコールワットの観光者はほぼ 0 に等しかった。

 一般教育 

- 日本と同じく小学校 6 年、中学校 3 年、高校 3 年であり、小学校、中学校は義務教育です。しかし 1 日 3 時間程度の授業しか行われず、午前と午後の 2 部制となっている。大学も午前、午後、夜間の 3 部制で 1 日各クラス 3 時間しか講義が行われぬ。小学校の進学率は 95%以上あるが、中学校では 50%、高校では 20%、大学までの進学率は 1%であり大学まで進学することは国内ではエリートとされる。またカンボジアでは働きながら大学で学ぶことが一般的であり、学生がアルバイトをするという感覚より、仕事しながら大学に通う。という表現に近い。
- 昔はファミリーブック（戸籍証明書）の管理が杜撰で、小学校の入学時など体の成長に合わせて許されていたようで、同じ年齢でも学年が違うということもあったとのこと。トンレサップ湖の中にある小学校など、タライで通学するため、タライで通学できることが入学要件となることもあったとのこと。

 介護人材の育成 

- 介護人材育成について専門的知識を有している人はカンボジアにはほとんど存在していない。個人的に特定技能試験の対策講座を開講しているが、組織的に教育を行なっているところは数カ所である。



## 国民性

- 仏教国であり、国民の95%以上は仏教徒である。
- 国民性としてとても優しく、おとなしい性格。争い事を望まない。
  - ※暴力を振るうのは勉強していないから。との結論を持っている。
- とても若い国であり平均年齢が25歳であり、35歳以下で全人口の75%を占める。
- 思っていることをあまり表に出さないため、我慢していることが多い。面前で指摘されることを嫌うなどプライドが高い。
- 家族を大切にする。
- 給与を1年に一度交渉に来る。新たな仕事を依頼する際も給与交渉に来る。
  - ※しっかりと説明を行うと納得する。（日本人と同じような給与交渉ではない。）
- 親日国でもあります。日本の無償経済支援についてとても感謝している。



## 今後の課題

- 国内の産業が限られている為、職業の選択が少ない。
- 高等教育へ進むことができる人は少なく、生活のために働かざるを得ない人が多い。
- 生活するために仕事をしなければならず、日本語を学ぼうと思っても長期間、長時間の学習を行うことができない。
- 日本語の習得率が悪く、1年以上の長期間の日本語学習でもN4（JLPT）を取得することは困難である。
- 介護での就労条件は日本語能力（N4）、特定技能評価試験、介護の日本語の試験に合格しなければならず、カンボジア人にはハードルが高いため、介護での就労を希望するカンボジア人は少ない。
- 他職種（建築、農業）では企業側からの採用後に日本語学校へ入学し一定期間の日本語学習を行う。しかし介護に関しては、就労条件が整っている人材しか面接対象ではないため、選ぶ人が少ない。
- 日本語、介護の学習に関して長期間に渡るため、教育コストが高い。
- 介護の職業概念がない。
  - ※カンボジアには介護という日本的職業概念が存在しない。高齢者や障害者のお世

話という文章になる。その為、日本のような職業としての介護概念は存在しない。両親などは介護をメイドと捉えている。わざわざ大学まで言ってメイドになるのか？と言われた学生もいたとのこと。その為、カンボジア国内において、まずは介護の職業についての広報が必要です。

# With コロナ時代の外国人受入れについて

～受入れ施設の立場から～

2021.11.18

「外国人介護人材受入プラットフォーム」イベント

社会福祉法人 今山会 朝野愛子

# 法人の概要と外国人受け入れ状況



## <外国人在籍状況>

2021年11月1日現在

	EPA	福祉学校 卒業生	留学生	技能実習生
寿生苑	3名 (1名介護福祉士)	4名	1名	3名 (+3名待機中)
美の里	0名	2名	0名	1名 (+2名待機中)
みなかぜ	0名	1名	1名	4名 (+2名待機中)

## <外国人の就労状況>

	ミャンマー	フィリピン	ネパール	スリランカ	ベトナム
リーダー		1	1	1	1
介護福祉士			3	1	
EPA候補生		2			
特定技能					
技能実習生	8(+3)		(+4)		
留学生			1	1	
合計	8(+3)	3	5(+4)	3	1

## <コロナ等の影響>

- 技能実習生が入国できない
  - ミャンマー技能実習生 3名
  - ネパール技能実習生 4名
  
- 外国人が出国できない
  - 一時帰国ができないため、不安やストレスがある
  - 今後の人生設計の変化等（ミャンマーの方）
  
- 介護の特定技能になる国内在住外国人の増加

# <特徴>

	強み	弱み
EPA	<ul style="list-style-type: none"><li>・基礎学力(看護・介護)を学んでいる</li><li>・介護に従事することを目的に来日する (介護福祉士の資格をとることが目標)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・マッチングしにくい</li><li>・介護福祉士受験対策が必要</li><li>・介護福祉士取得後は移動が可能 (資格取得後の定着率にバラつきがある)</li></ul>
留学生	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護を専門的に学んでいる</li><li>・日本語、介護用語の習得ができています</li><li>・介護専門学校との連携ができる</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護に従事することを目的に来日している人が比較的少ないため、社会情勢によっては留学生が減少、あるいは他の仕事に転職する可能性がある</li><li>・奨学金制度を利用している人が殆どだが、卒業後の縛りができない(ミスマッチになり問題が起こることもある)</li></ul>
技能実習	<ul style="list-style-type: none"><li>・介護に従事することを目的に来日する</li><li>・面接候補者が比較的多い</li><li>・期間中は転属できないため、安定した雇用ができる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・6か月は人員配置基準に加えることができない</li><li>・受入れに制限がある (新設3年未満の事業所×、常勤の数で制限)</li><li>・受け入れ後の制約が厳しい (実習記録監査、巡回、ヒヤリング等、組合との連携)</li></ul>
特定技能	<ul style="list-style-type: none"><li>・人員配置基準にすぐ加えられる</li><li>・受入れ人数制限枠が大きい</li><li>・受け入れ後の制約が少ない</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・原則、転職可能であるため定着には不安</li><li>・試験に合格しなければならぬため狭き門</li><li>・介護に従事したい人ばかりではない</li></ul>

## 日本は（福岡は）外国人就労者にとって魅力的なのか…

- 日本語習得の壁
- 賃金???
- 就労者のフォロー
- 職場環境（ハード・ソフト）や受入れ体制

すでに魅力的な国ではない、なくなるかも…福岡はもっと…

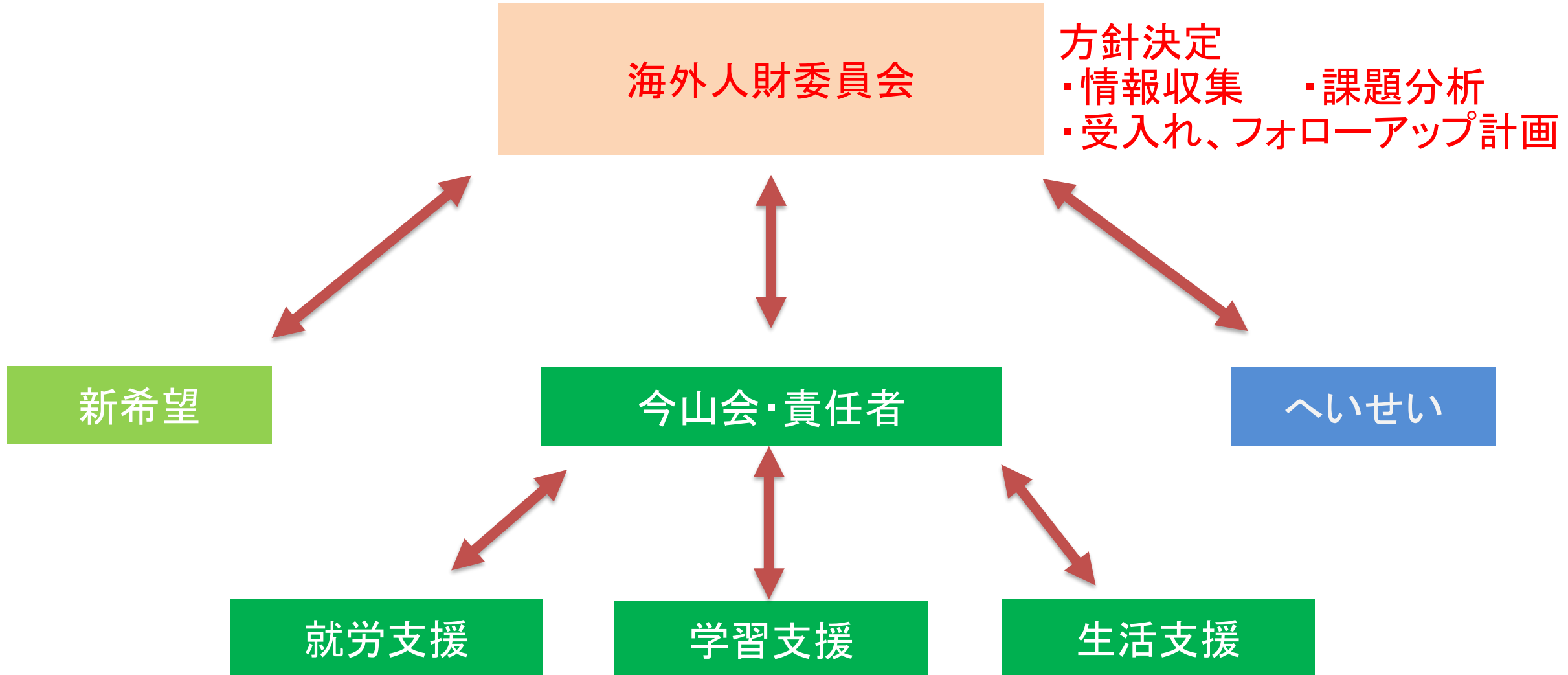
## 〈選ばれる国・施設になるには…〉

- ・ 双方にとって Win Win

⇒ スタッフと施設にとって（日本人も一緒）

日本と海外の国にとって

# 〈海外人財受入れの仕組み〉



## <新たな取組み>

- ドンア大学看護学科（ベトナム）の4年生のインターシップ受入れ  
⇒2022年3月入国予定  
1年間インターシップ実習を実施し、一時帰国後、特定技能として入国する。  
特定技能で入国し、後は介護福祉士を取得することが目標  
（法人内やベトナム、その他地域で活躍できる人財の育成）
- メリット  
看護大学で専門的に学んでいる事（基礎学習ができており優秀）  
ベトナムでN3レベルの日本語教育実施予定（約1年かけて教育）  
横浜市やその他の法人で実績あり  
ミスマッチが少なくなる



## <まとめ>

- 働いている人にとっての将来のビジョン、夢は何なのか...  
できれば働き続けていたいただきたいが、活躍する場所は  
自施設のみではないことを理解し、1人1人を支援すること
- 外国人にとっても日本人にとっても働きやすい職場づくり

## <最後に>

アジア諸国も高齢化社会になる未来に向けて、「介護」を通じて社会貢献できる、あるいは、自分の人生が豊かになる人生を送って頂きたい。

縁あって一緒に働く人が、日本の高齢化社会を支えてくれる人が幸せでありますように。

# 外国人介護人材の受入れ

---

西日本建和協同組合

事務局長 吉野淳一

## 外国人介護人材の受入れ制度

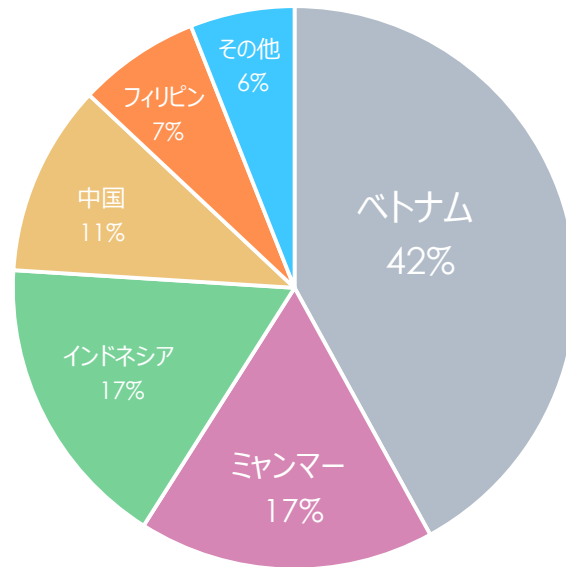
	日本語レベル	介護技能 (知識)	就労期間	夜勤	転職の可否	受入調整機関	住居の支援	受入れ 初期費用	月額コスト	課題
技能実習	○ (N4~N3)	○ (現地で160時間以上の介護教育)	最長5年	可 (ただし2年目から)	原則、不可	監理団体	あり	35~80万円	3万~5万円	送出し国によっては実習生本人の負担が大きい
特定技能	○ (N4~N3)	△ (ペーパー知識のみ)	最長5年	可	可	登録支援機関	あり	25~80万円	1.5万~3万円	現地政府が消極的
留学生 (介護)	◎ (N2程度)	○ (大学の福祉系学部の授業を受講)	学校卒業まで	可	可	なし	なし	なし	なし	週28Hの壁
EPA	○ (N5~N3)	○ (現地の看護系学校の卒業生)	制限なし (※介護福祉士の資格取得の場合)	可	(介護福祉士の資格取得前は) 原則、不可	JICWELS	あり	50~80万円	※年間2万円	マッチング率が低い

# 現在（2021年3月）の外国人介護人材の受入れ状況

## 技能実習

全国：13,672名

福岡県：615名



## 特定技能

全国：1,705名

福岡県：48名



## 《備考》

- 技能実習に介護職が追加されたのが2017年11月～特定技能の開設は2019年4月～
- 現在は入国制限があるため、国内在留の外国人の方が「特定技能」に資格変更するパターンが増えている
- 福岡県は留学生の数が東京、大阪に次ぐ第3位今後は「留学⇒特定技能」が増えてくるかもしれない

## はじめての外国人受入れで気をつけるべきこと

- 孤独感を生むため、1名だけの採用は避けたほうがいい
- 家族のような関係性を築くこと
- 一人の教育担当者に任せきりにしない。役割分担を明確に
- 制度の概要を理解すること（無自覚なルール違反を起こさないこと）
- 本人の理解度を丁寧に確認すること
- 外国人が安い労働力である、という考えは早期に捨てる



# 今こそ始める、外国人介護人材受け入れ

福岡市では、外国人介護人材の受入に関心がある介護事業所・法人をはじめ、関係機関・支援機関による、相互理解、情報・意見交換、交流・連携のための場づくりを進めるためのプラットフォーム構築を進めています。令和3年度は、Withコロナ、Afterコロナを見据えて、今から考慮しておきたい外国人介護人材を取り巻く環境について最新情報をお届けするとともに、実際の受入れに当たって直面する個別具体的な相談会を設けます。

## <基調講演>

### 1 外国人介護人材の展望について

14:05～

介護分野では、身分・地位による在留資格をはじめ、EPA、留学生、技能実習生、特定技能など多様な在留資格で働く外国人が受け入れられています。新型コロナ禍で一旦受け入れは中断していますが、水面下ではキャリア形成、人材還流、在留資格変更などの整備が取り組まれています。この動向と展望をご紹介します。



<登壇者>  
 福岡アジア高齢社会デザイン協議会  
 会長 小川 全夫 氏

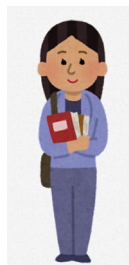
## <ショートスピーチ>

### 2 KAIGO、そしてFUKUOKAへ

14:40～

これから外国人介護人材を雇用したい、あるいは、新たに、他の国の外国人介護人材を雇用したい、または、他の在留資格を持つ人材を雇用したいと考える方々に、実際に働かれる方の声をお届けします。

<登壇者>  
 介護現場で働く外国人数名



## <パネルディスカッション>

### 3 コロナ禍において準備すること

14:55～

ミャンマーやカンボジアにおける社会情勢など受入支援する団体から最新情報をお届けするとともに、日本で受入に積極的な施設から今後準備していくことについて話していただきます。また、全体でパネルディスカッションを行います。

<登壇者>  
 株式会社ジェイサット 代表取締役 西垣 充  
 カンボジア日本技術大学 副学長 酒井 亮  
 社会福祉法人 今山会 統括施設長 朝野 愛子  
 西日本建和協同組合 事務局長 吉野 淳一  
 モデレーター 小川 全夫

### 4 テーマ別集合相談会

16:10～

これから外国人介護人材を受け入れる事業所向けにオンライン相談会ブースを設けます。  
 ※個別相談会ではございません。

- (1)外国人受入の仕組みについて(送り出し機関、受け入れ機関など)
- (2)施設経営について(受入課題、今後の展望など)
- (3)人材育成について(施設における教育や生活支援など)

## 令和3年 11月18日(木) 14時～17時

※申込方法および登壇者プロフィールは次頁をご覧ください。

※11月15日(月)までにお申し込みください。

<オンライン開催、参加費無料>

【お問い合わせ】



福岡市保健福祉局 高齢社会政策課 福祉人材係 担当：熊丸，福留  
 TEL：092-711-4595、FAX：092-733-5587、Email：  
 fukujin@city.fukuoka.lg.jp

# ■登壇者プロフィール



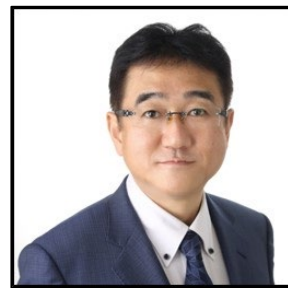
カンボジア日本技術大学  
副学長 酒井 亮

福岡市内でデイサービスを経営する傍ら、2018年に現地で開校したカンボジア日本技術大学に準備段階から関わる。



福岡アジア高齢社会デザイン協議会  
会長 小川 全夫

アジア太平洋地域の人口高齢化に関わるアクティブ・エイジング政策の専門家。



株式会社ジェイサット  
代表取締役 西垣 充

1996年からミャンマーを拠点とし、ミャンマー人の日本への送り出しや教育など様々な人材関連事業を展開している。



西日本建和協同組合  
事務局長 吉野 淳一

監理団体(登録支援機関)の事務局長として、福岡市・糸島市を中心に技能実習生(特定技能人材)の受入に関わる。



社会福祉法人今山会  
統括施設長 朝野 愛子

病院、在宅での看護を経て、介護の現場に関わる。平成22年からEPA外国人受入を実施。



特別養護老人ホーム 寿生苑  
施設係長 塩田 弓子

EPA介護福祉士候補者や留学生、技能実習生など、外国人スタッフの受入担当を行っている。

※相談会では外国人人材受入を担当

※相談会では施設経営を担当

※相談会では人材育成を担当

# ■外国人登壇者

次の施設にご協力いただき、様々な在留資格や出身国から外国人介護職員にご登壇いただきます。

- ・(社福)小石原福祉会 特別養護老人ホーム 能古清和園
- ・(株)シティケアサービス グループホーム ラペ名島
- ・(株)ハーティーマインドあまぎ(介護付き有料老人ホーム)

# ■申込方法

市のホームページの「申込専用ページ」からお申込みください。

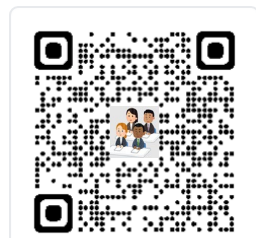
<福岡市HP>

HOME>健康・医療・福祉>高齢・介護>介護(福祉)人材

※参加費は無料です。

※11月15日(月)までにお申し込みください。

※ホームページからのお申込みが困難な場合は、FAX又は電子メールにより、「外国人介護人材セミナー参加希望」と記載し、参加される方全ての勤務先名称、氏名、連絡先(電話、電子メールアドレス)を記載し、「福岡市 福祉人材係」(前頁参照)までお申し込みください。



お申込みQRコード